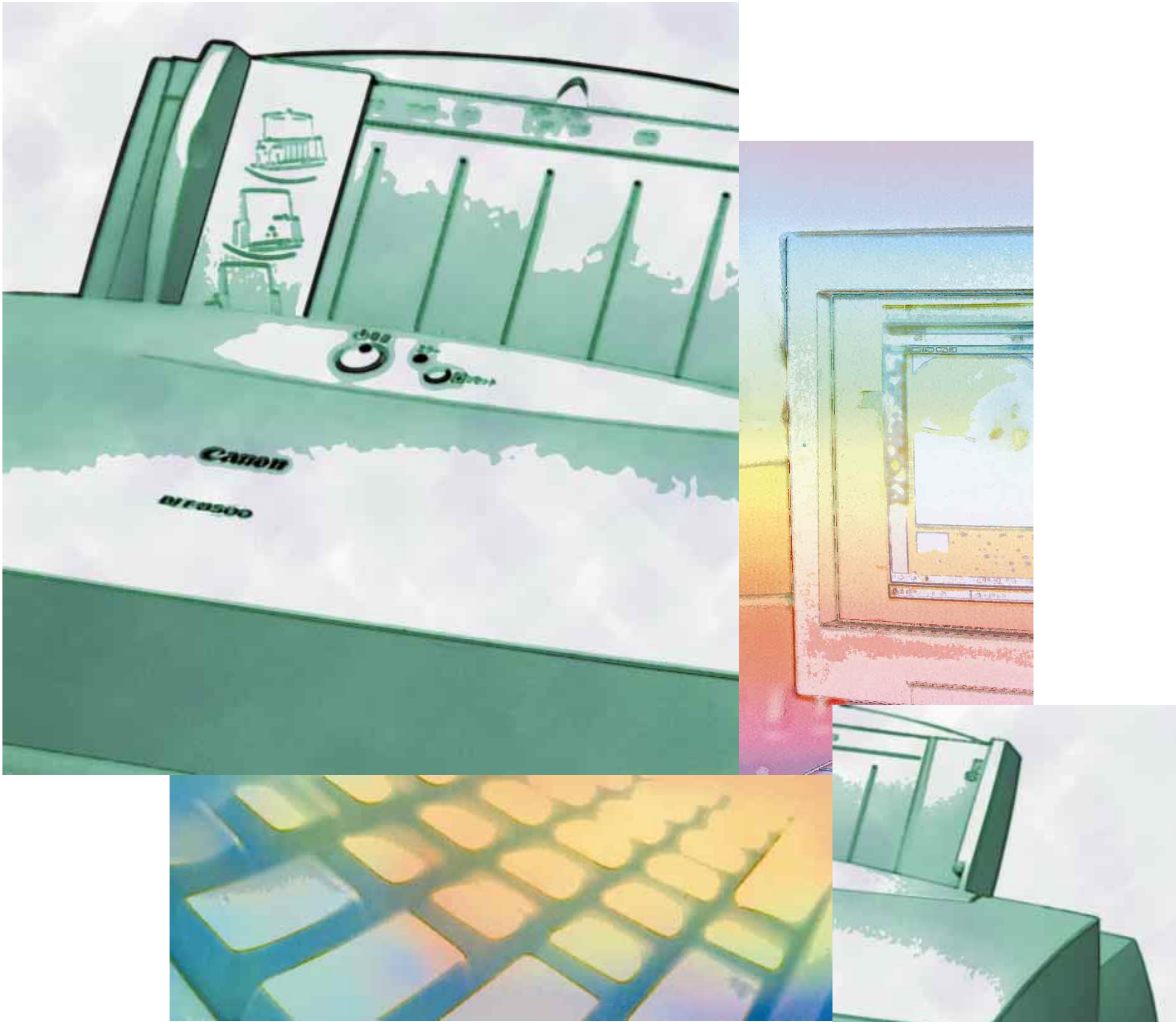
BUBBLE JET PRINTER

BJ F8500

Macintoshプリンタドライバガイド





Macintoshで印刷する方はお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

J　QA7-0295-V01

お客様へのお願い

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更される場合があります。
- 本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載もれなどでお気づきの点がございましたら、キヤノンお客様相談センターまでご連絡ください。
- このソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

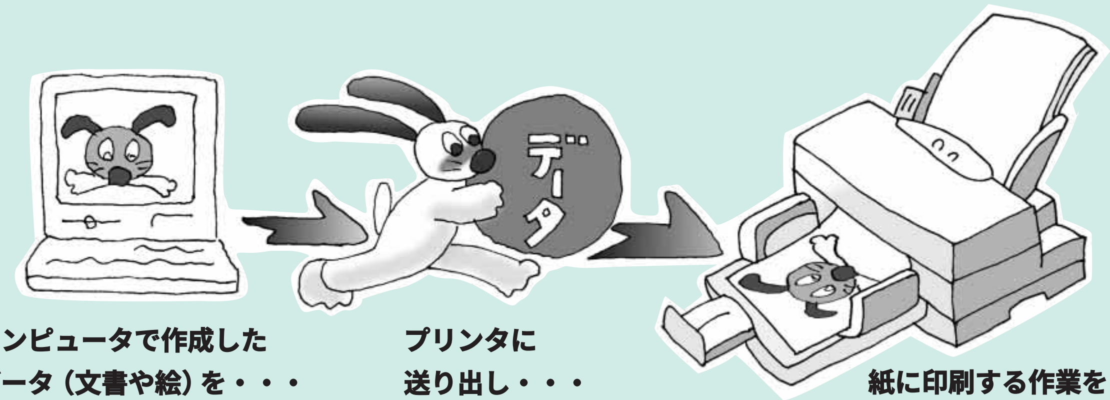
商標について

- Apple、AppleTalk、EtherTalk、LocalTalk、Macintosh、QuickDraw、QuickDraw GX、ColorSyncは、米国Apple Computer,Incの商標です。
- Adobe、Photoshopは、米国Adobe Systems Incorporated商標です。
- Canon、BJは、キヤノン株式会社の商標です。
- その他の会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。



この本はプリンタドライバ（Macintosh用）の説明書です

プリンタドライバとは

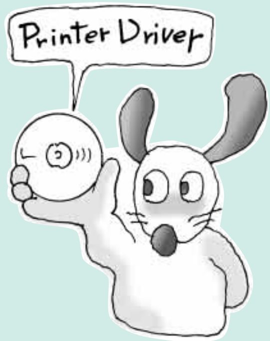


コンピュータで作成したデータ（文書や絵）を・・・

プリンタに送り出し・・・

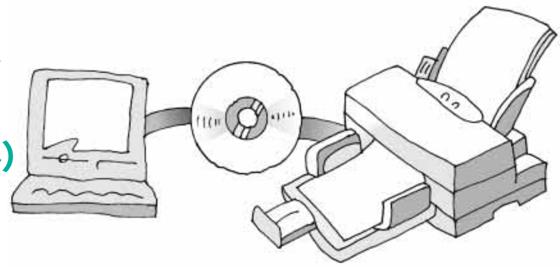
紙に印刷する作業を行うソフトウェアです。

プリンタドライバは同梱のCD-ROMに入っています。





プリンタのセットアップが終わったら、この本を見て、プリンタドライバを使えるようにする作業（インストール）を行ってください。



目　次

中級編

応用編

印刷テクニックと便利な機能 57

付録

付　録 77

準備編
初級編
中級編
応用編
付録

この本の読みかた

まず、最初に確認してね！

プリンタのセットアップは済んでいますか？

いいえ → 「スタートガイド」を参照し、プリンタのセットアップを済ませてから、この本をお読みください。

はい

START!



「スタートガイド」を見て、プリンタドライバはインストールしましたか？

はい → プリンタドライバを選択してプリントヘッドの位置調整をしましたか？

はい

いいえ

インストールをする前に確認してください…P.6

プリンタドライバをインストールする…P.10

準備編

いいえ

プリンタドライバを選択する◆Macintosh1台との接続の場合…**P.18**

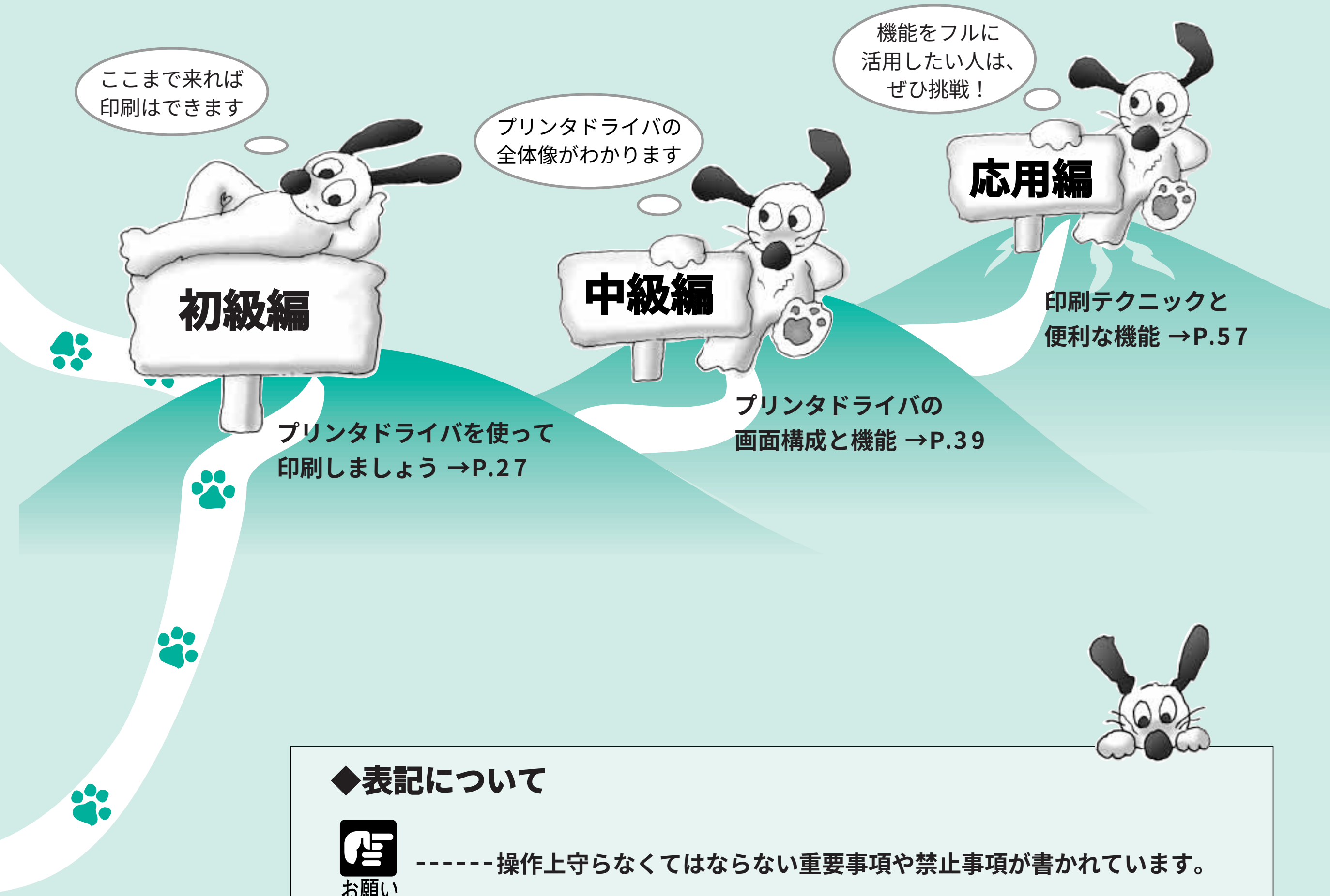
プリンタがMacintosh1台と接続されている場合

プリンタがMacintoshとネットワークで接続されている場合

プリンタドライバを選択する◆ネットワークでの接続の場合…**P.20**

プリントヘッドの位置調整を行う…**P.25**





◆表記について

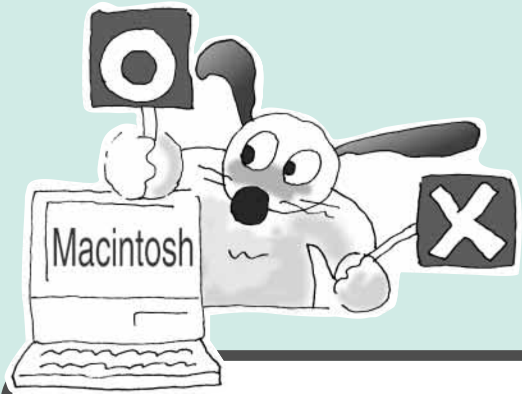
お願い ------操作上守らなくてはならない重要事項や禁止事項が書かれています。

STOP ------機能を使う上での制限事項が書かれています。

ヒント -----操作の参考になる事柄が書かれています。

→P.XX ------関連する事柄が書いてあります。指定ページを参照してください。

インストールを



1 お使いのコンピュータの確認

…お使いのコンピュータはMacintoshまたはMacintosh互換機ですか？

Macintosh用プリンタドライバは次のコンピュータ環境でお使いになれます。
故障の原因にもなりますので、正しい環境でお使いください。

動作環境	必要な条件
コンピュータ本体	CPUが68030以上のMacintosh、PowerMacintoshまたはMacintosh互換機
基本ソフトウェア	漢字Talk 7.1以降のバージョン、およびMac OS 7.6（日本語版）以降のバージョン ※Mac OS 8.1（日本語版）でも使用できます。若干画面のデザインは異なりますが操作方法は同じです。
ハードディスク	インストール時に必要な容量は約10MB
CD-ROMドライブ	プリンタドライバをインストールするために必要

STOP
・本ドライバを使用するには、ColorSync™2.0以降のバージョンが必要です。
・本プリンタはQuickDrawプリンタであり、PostScriptプリンタではありません。QuickDrawに対応したアプリケーションソフトで印刷してください。

2 CD-ROMの確認

…プリンタドライバのCD-ROMはありますか？

同梱されているCD-ROMを用意してください。



3 接続環境の確認

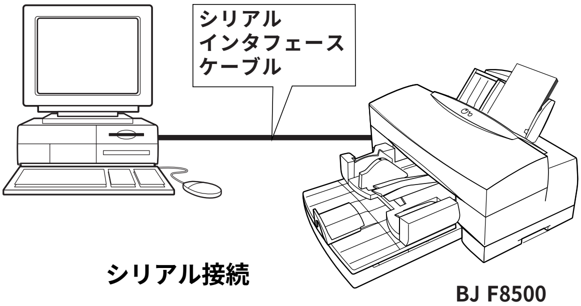
…お使いのMacintoshはどのようにプリンタと接続されていますか？

付属のプリンタドライバやソフトウェアは、Macintoshとプリンタの接続状態に合わせて使い分けます。接続の環境は次の2タイプに分類されます。

1：Macintosh 1台との接続

1台のMacintoshとプリンタが、シリアルインタフェースケーブルで接続されている環境です。

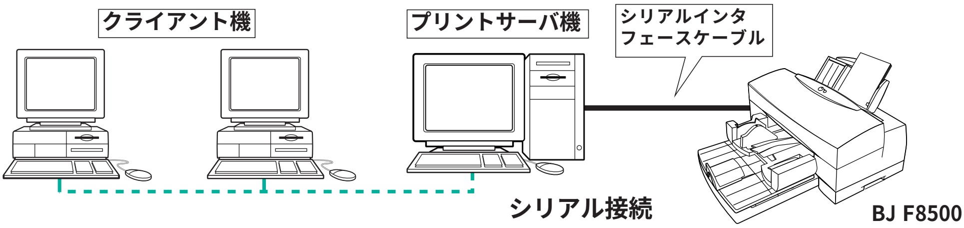
印刷する場合は、「BJ F8500」というプリンタドライバを使い（→P.18）、BJプリントモニタでプリンタの状況を確認します（→P.64）。



2：ネットワークでの接続

プリントサーバ機とMacintoshがネットワーク（LocalTalkやEtherTalkなど）で接続されている環境です。

ネットワーク上でプリンタと直接接続しているコンピュータをサーバとして設定します。このコンピュータをプリントサーバ機といいます。プリントサーバ機とLocalTalkやEtherTalkなどで接続されているコンピュータをクライアント機といいます。クライアント機は印刷するデータをプリントサーバ機に出力し、サーバ機を経由して印刷します。



この環境の場合、「プリントサーバ機」とネットワークを利用して印刷する「クライアント機」を別々に設定します。

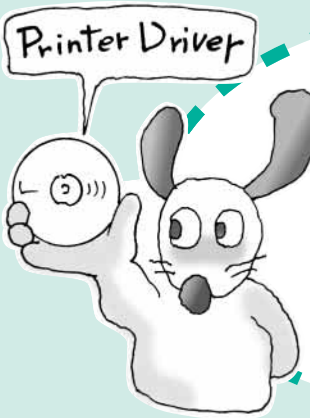
プリントサーバ機	・シリアルインタフェースケーブルでプリンタと接続 ・「BJ F8500」というプリンタドライバを使用 ・「BJプリントモニタ」でプリンタの状況を確認（→P.64） ・プリントサーバ機の設定（→P.20）
クライアント機	・ネットワークでプリントサーバ機と接続 ・「BJ F8500(サーバ)」というプリンタドライバを使用 ・「BJステータスモニタ」でプリンタの状況確認（→P.68） ・クライアント機の設定（→P.23）



準備編

プリンタを使えるようにしましょう

プリンタをコンピュータに接続しただけでは、印刷できません。
印刷できるようにするために、次の確認と操作を順番に行ってください。説明はそれぞれのページにあります。



スタート

プリンタドライバをインストールする→ P.10

Macintoshとプリンタの接続状態に合わせて、プリンタドライバをハードディスクにコピーします。

もう一息

プリンタドライバを選択する→ P.18

インストールしたプリンタドライバを選択します。





ゴール！

プリントヘッドの位置調整を行う→ P.25

BJ F8500の2つのプリントヘッドの位置を調整してきれいに印刷できるようにします。

クリックとは・・・『カチッと鳴らす』という意味があります。説明文の中で「クリックしてください」と出てきたらマウスのボタンなどを押して、カチッと鳴らしてください。
ダブルクリックとは・・・短い時間内にクリックを2回続けて行う操作のことです。

プリンタドライバをインストールする

プリンタドライバのインストールには、［簡易インストール］と［カスタムインストール］の2種類の方法があります。使用環境に応じたソフトウェアを自動的にインストールする場合は［簡易インストール］、必要なファイルだけを自分で選択してインストールする場合は［カスタムインストール］を行います。また、環境の変更などで、不必要になったファイルを削除したい場合は、［カスタム削除］を行ってください。

STOP

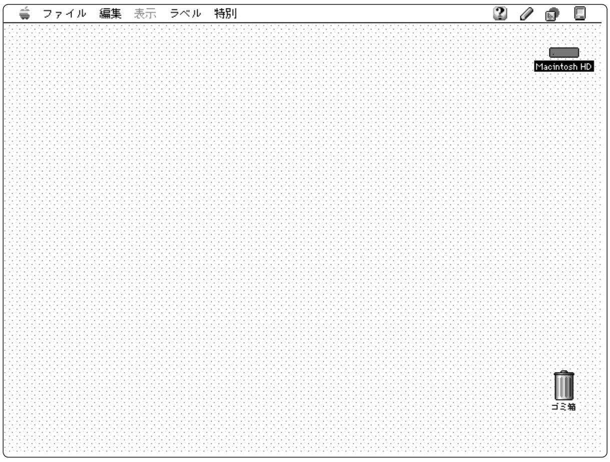
インストールするときは、次の点にご注意ください。
- ウィルス検出プログラムやシステムに常駐するプログラムがある場合は、OFFにするかシステムフォルダからはずして再起動してください。
- アプリケーションが起動しているときは、終了してください。
- 本プリンタドライバはQuickDrawにだけ対応しています。QuickDraw GXには対応していないので,QuickDrawに切り替えてください。詳しくは、お使いのコンピュータのマニュアルを参照してください。

◆簡易インストール

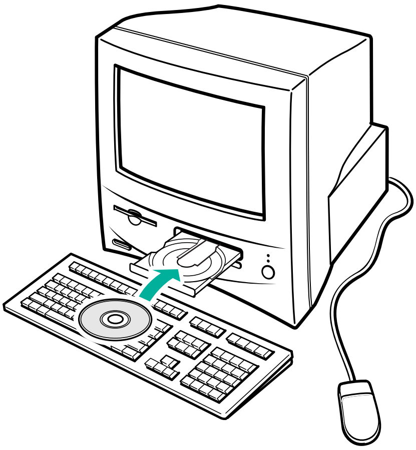
［簡易インストール］を選択すると、お使いの環境に応じて必要なすべてのファイルが自動的にインストールされます。

1

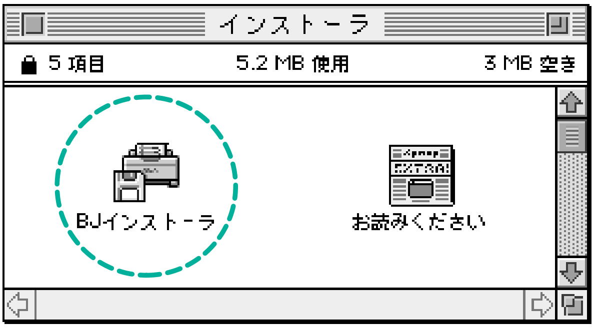
Macintoshとプリンタの電源を入れます。



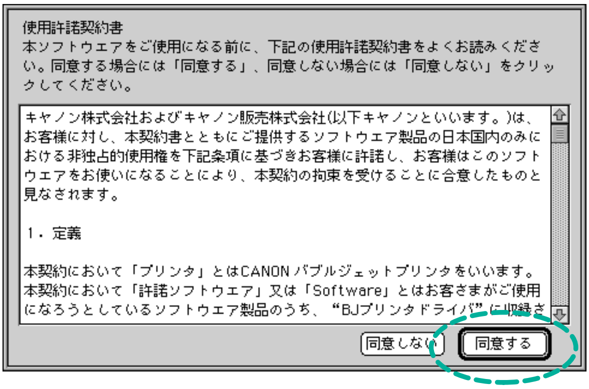
2 MacintoshのCD-ROMドライブに「BJプリンタドライバ」をセットします。



3 ［BJインストーラ］アイコンをダブルクリックします。

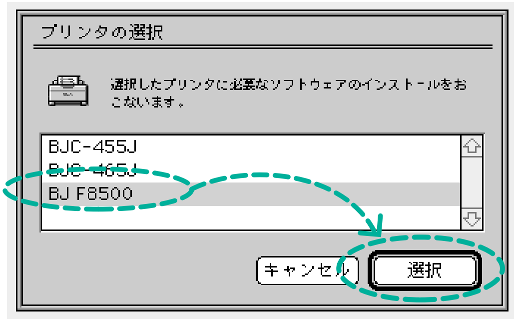


4  ボタンをクリックします。

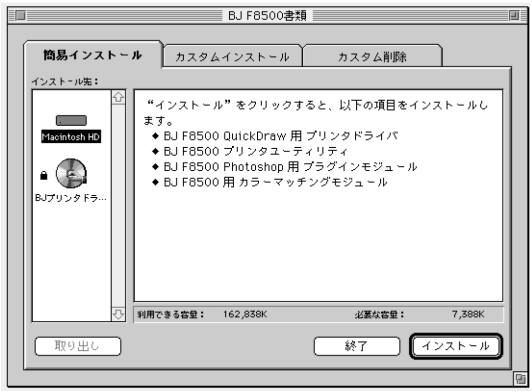


プリンタを使えるようにしましょう

5 ［BJ F8500］を選択して、
選択 ボタンをクリックします。



［BJ F8500書類］画面が表示されます。



ヒント

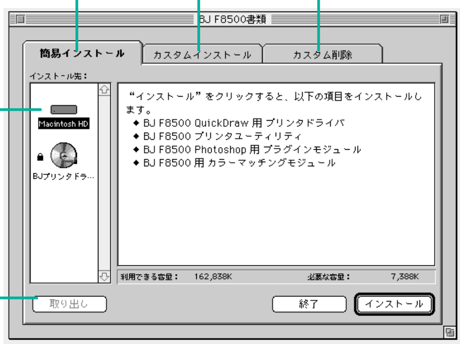
BJ F8500の書類は起動ディスクにインストールされます。インストール先を変えたい場合は、［インストール先：］のアイコンをクリックして選択してください。

［BJ F8500書類］画面ではこんなことができます

クリックすると、それぞれの画面を表示します。

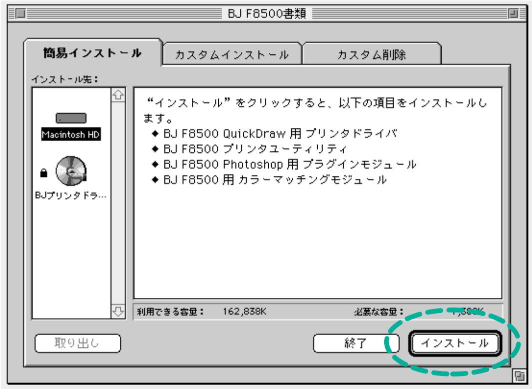
インストール先を指定します。

指定したインストール先がイジェクト可能なディスク（フロッピーディスク、コンパクトディスクなど）のときにクリックするとディスクが取り出せます。

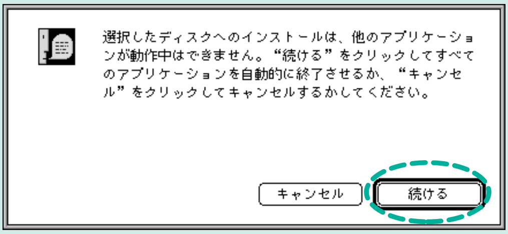


6

［インストール］ボタンをクリックします。



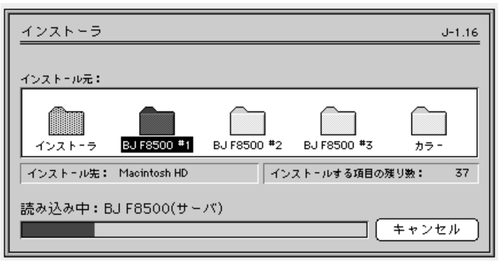
こんな画面が表示されたら・・・



［続ける］ボタンをクリックします。

STOP
動作中のアプリケーションソフトで、保存していない書類があると、消えてしまいます。［キャンセル］ボタンをクリックして、書類を保存してください。

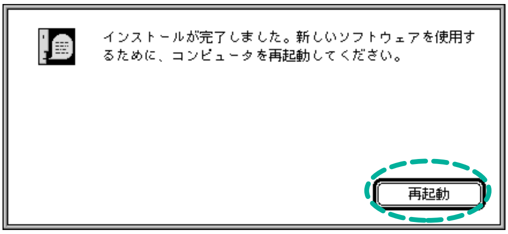
簡易インストールがはじまります。



7

右の画面が表示されたら
［再起動］ボタンをクリックします。

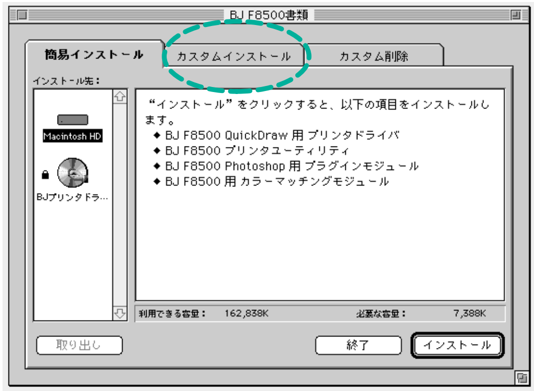
Macintoshが再起動します。



◆カスタムインストール

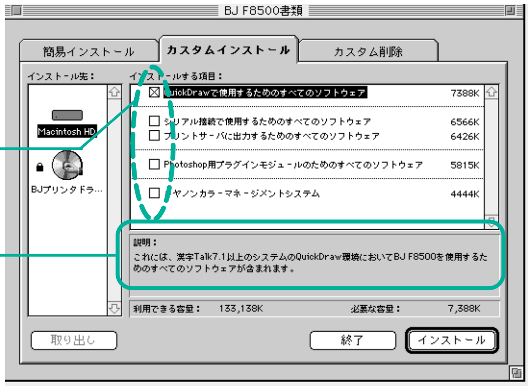
［カスタムインストール］を選択すると、必要なファイルのみを自分で選択してインストールすることができます。

1 **［BJ F8500書類］画面で、［カスタムインストール］をクリックします。**



2 **お使いの環境に必要な項目のチェックボックスをクリックします。**

チェックボックス

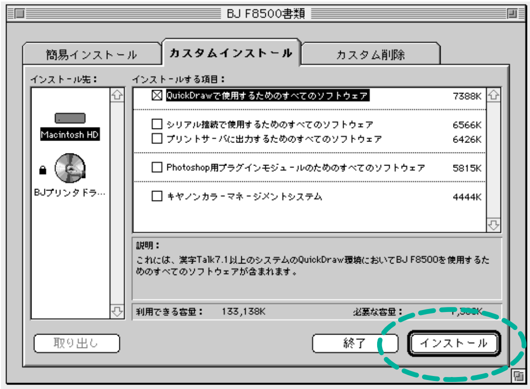


ヒント

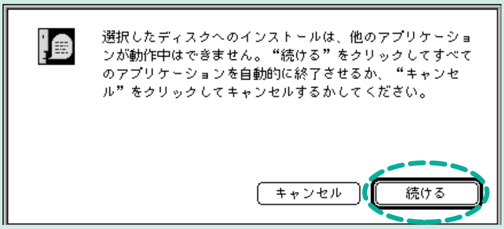
チェックボックスまたは項目名をクリックすると、それぞれの説明文が表示されます。選択の参考にしてください。

3

［インストール］ボタンをクリックします。



こんな画面が表示されたら・・・

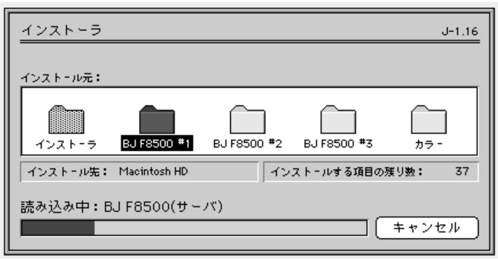


［続ける］ボタンをクリックします。

STOP

動作中のアプリケーションソフトで、保存していない書類があると、消えてしまいます。［キャンセル］ボタンをクリックして、書類を保存してください。

カスタムインストールがはじまります。

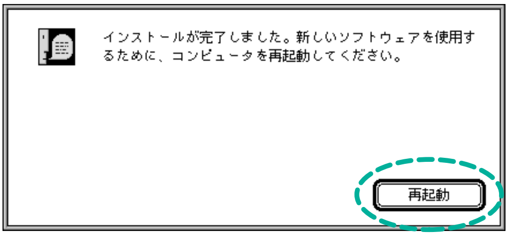


4

右の画面が表示されたら

［再起動］ボタンをクリックします。

Macintoshが再起動します。



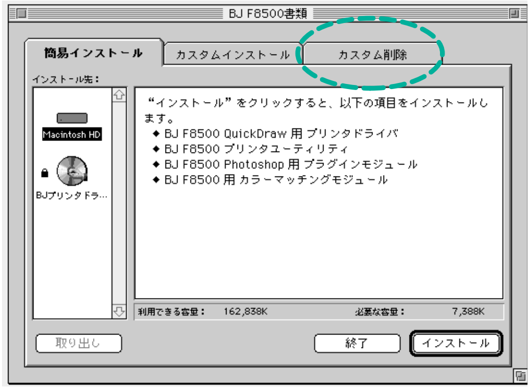
プリンタを使えるようにしましょう

◆アンインストールのしかた（カスタム削除）

［カスタム削除］を選択すると、インストールしたプリンタドライバを削除（アンインストール）することができます。また、不要なファイルだけを削除することもできます。

1

［BJ F8500書類］画面で、［カスタム削除］をクリックします。



2

お使いの環境に不要な項目のチェックボックスをクリックします。



ヒント

チェックボックスまたは項目名をクリックすると、それぞれの説明文が表示されます。選択の参考にしてください。

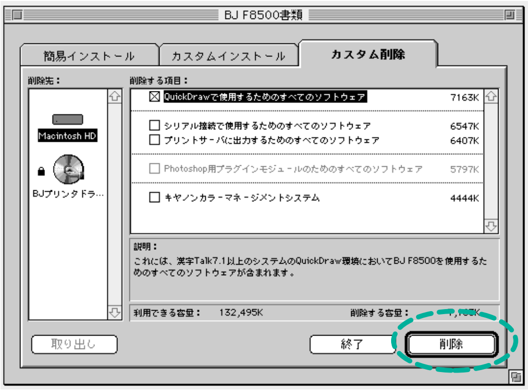
STOP

［Photoshop用プラグインモジュールのためのすべてのソフトウェア］は削除することができません。

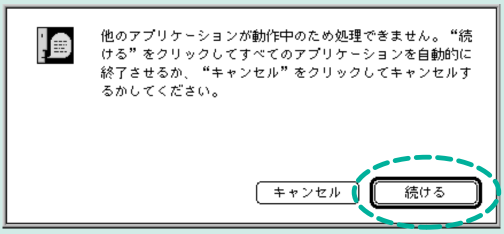
3

［削除］ボタンをクリックします。

指定した不要な項目が削除されます。



こんな画面が表示されたら・・・



［続ける］ボタンをクリックします。

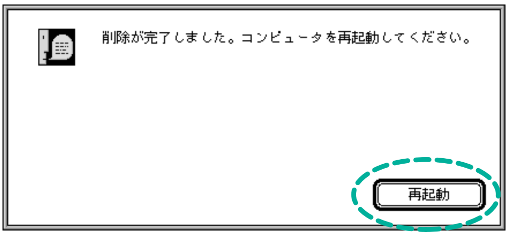
STOP

動作中のアプリケーションソフトで、保存していない書類があると、消えてしまいます。［キャンセル］ボタンをクリックして、書類を保存してください。

4

右の画面が表示されたら
［再起動］ボタンをクリックします。

Macintoshが再起動します。



プリンタを使えるようにしましょう

プリンタドライバを選択する

印刷を行うには、まずアップルメニューの［セレクタ］でお使いの接続環境に応じたプリンタドライバを選択します。「Macintosh 1台との接続」と「プリントサーバ機」の場合は、［BJ F8500］を選びます。「クライアント機」の場合は、［BJ F8500(サーバ)］を選びます。

プリンタドライバは、一度選択すれば、変更がない限り、印刷のたびに選択し直す必要はありません。

◆Macintosh 1台との接続の場合

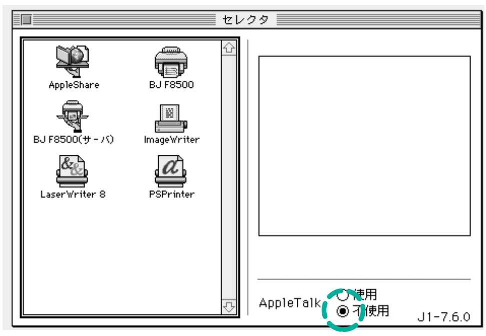
Macintosh用のインタフェースケーブルで直接Macintoshと接続されている場合は、次の手順でプリンタドライバを選択します。

ヒント
「Macintosh 1台との接続」については、「接続環境の確認」（→P.7）をご覧ください。

1 **アップルメニューから［セレクタ］を選択します。**



2 **ネットワークを使用しないので、AppleTalkを［不使用］にします。**



3 ［BJ F8500］アイコンをクリックし、プリンタが接続されているポートを選択します。

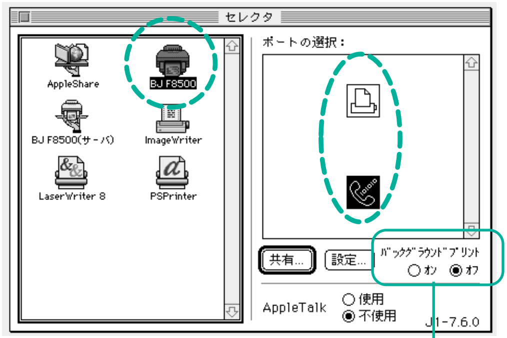
接続されているポートがわからない場合は、Macintosh背面のポートのアイコンを確認してください。

ヒント

［BJ F8500］アイコンが表示されないときは、次の点を確認してください。

- プリンタドライバのインストールを正しく行っているか。（→P.10）
- QuickDrawの環境で使用しているか。（→P.10）

バックグラウンド印刷を行うときは、［バックグラウンドプリント］をオンにします。



4 クローズボックスをクリックし、セレクタを閉じます。



プリンタを使えるようにしましょう

◆ネットワークでの接続の場合

ネットワークでの接続の場合は、はじめにプリントサーバ機でプリントサーバの設定を行い、続いてクライアント機でプリンタドライバを選択します。

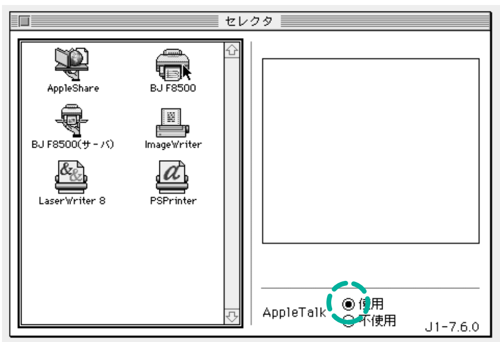
ヒント
「ネットワークでの接続」については、「接続環境の確認」（→P.7）をご覧ください。

1.プリントサーバ機の設定

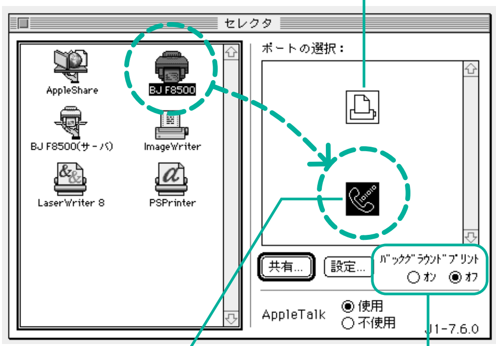
1 アップルメニューから［セレクタ］を選択します。



2 ネットワークを使用するので、AppleTalkを［使用］にします。



3 ［BJ F8500］アイコンをクリックし、プリンタが接続されているポートを選択します。



ヒント

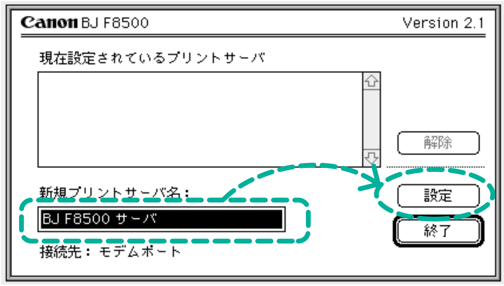
- LocalTalkでコンピュータを接続する場合は、２通りの接続方法があります。Localtalkがモデムポートに接続されている場合は、プリンタポートを選択します。Localtalkがプリンタポートに接続されている場合は、モデムポートを選択します。
- EtherTalkで接続している場合は、プリンタポート、モデムポートのどちらでも選択できます。
- AppleTalkゾーンが設定されている場合は、ゾーン名が表示されるので、ゾーン名を選択します。

プリントサーバ機の設定を行うと、ここでの設定にかかわらず、バックグラウンド印刷の設定はオンとなります。

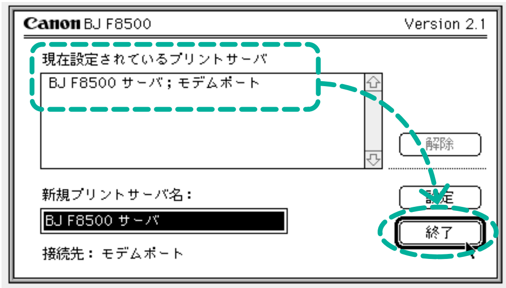
4 ［共有...］ボタンをクリックします。



5 **新規プリントサーバ名を確認し、[設定]ボタンをクリックします。**



6 **[現在設定されているプリントサーバ] にプリントサーバ名が追加されるのを確認してから [終了] ボタンをクリックします。**



7 **クローズボックスをクリックし、セレクタを閉じます。**



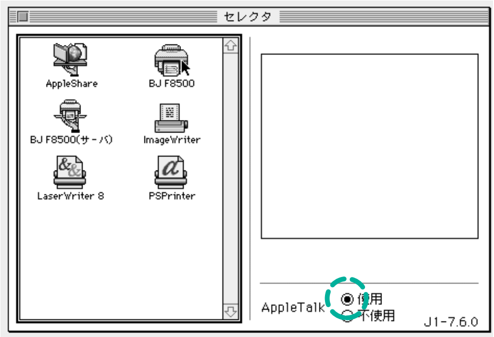
2.クライアント機の設定

クライアント機の場合は、次の手順でプリンタドライバを選択します。

ヒント
「クライアント機」については、「接続環境の確認」(→P.7) をご覧ください。

1

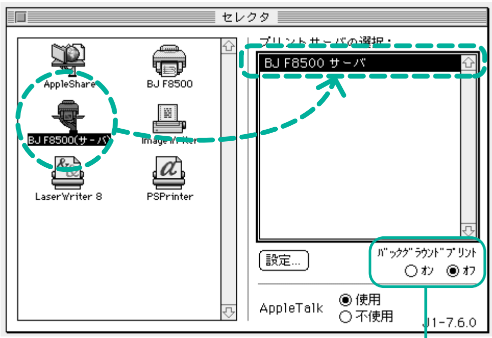
[セレクタ] を開き、AppleTalkを[使用] にします。



2

[BJ F8500(サーバ)] アイコンをクリックし、プリントサーバ名を選択します。

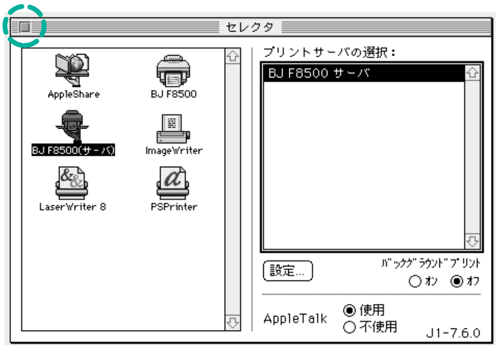
ヒント
AppleTalkゾーンが設定されている場合は、プリントサーバ機と同一のゾーン名を選択します。



バックグラウンド印刷を行うときは、[バックグラウンドプリント] をオンにします。

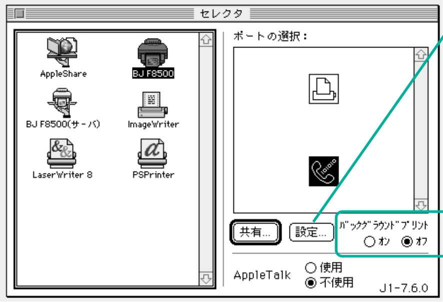
3

クローズボックスをクリックし、セレクタを閉じます。



[セレクタ]画面からの設定項目

アップルメニューから[セレクタ]を選択して表示されるセレクタ画面から以下のような設定を行うことができます。



[BJ F8500]アイコンを選択したときの画面

[設定...]ボタンを押すと、プリンタへのデータ転送速度やデータ処理解像度の変更を行う画面が表示されます。

バックグラウンド印刷の設定を行う項目です。

■プリンタへのデータ転送速度の変更



1.設定ボタンをクリックします。
2.[シリアル通信速度]の項目をクリックして[高速]の設定を[中速]または、[標準]に変更します。
3.[OK]ボタンをクリックします。

通信エラーのときなどに設定を変更してみてください。
[シリアル通信速度]は、セレクタ画面で[BJ F8500(サーバ)]アイコンを選択し、クライアント機として設定を行った場合には表示されません。

■データ処理解像度の変更



1.設定ボタンをクリックします。
2.[処理解像度]の項目をクリックして、[高解像度]から[標準]に変更します。
3.[OK]ボタンをクリックします。

正常に印刷されないときや何らかの不具合が発生したときなどに設定を変更してみてください。

■バックグラウンド印刷の設定



バックグラウンドプリントを[オン]にします。

印刷と並行して別の作業を行うことができる印刷処理のしかたをバックグラウンド印刷といいます。印刷中でもアプリケーションソフトが使用できます。また、BJプリントモニタまたは、BJステータスモニタで印刷の進行状況を確認できます。
(→P.64、P.68)

プリントヘッドの位置を調整する

BJ F8500は2つのBJカートリッジを使用します。位置ズレのない、きれいな印刷をするために、それぞれのプリントヘッドの位置を正しく調整しておく必要があります。操作はプリンタユーティリティダイアログで行います。

お願い

BJカートリッジを交換した場合も必ずプリントヘッドの位置調整を行ってください。

1

プリンタユーティリティダイアログを表示します。

ヒント

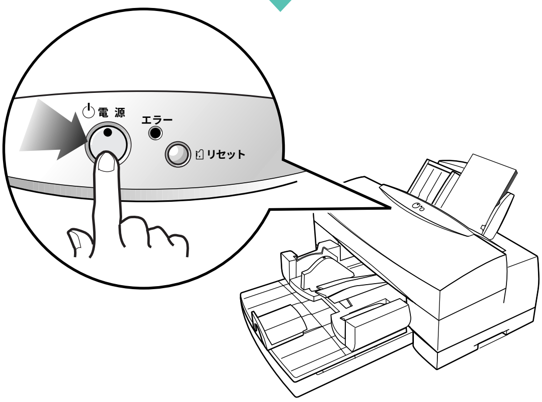
プリントユーティリティダイアログの開きかたは、「[用紙設定] の画面構成」(→P.40)をご覧ください。

2

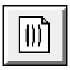
プリンタの電源が入っていることを確認して、A4サイズの用紙を2枚以上セットします。

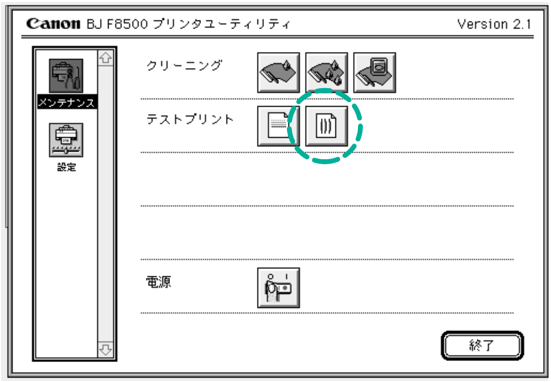
ヒント

用紙のセットのしかたについては、「操作ガイド」をご覧ください。



3

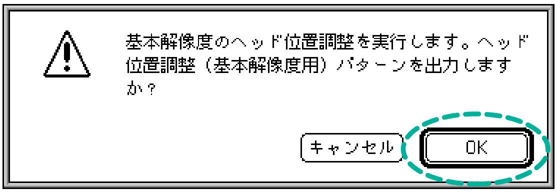
 **アイコンをクリックします。**



4

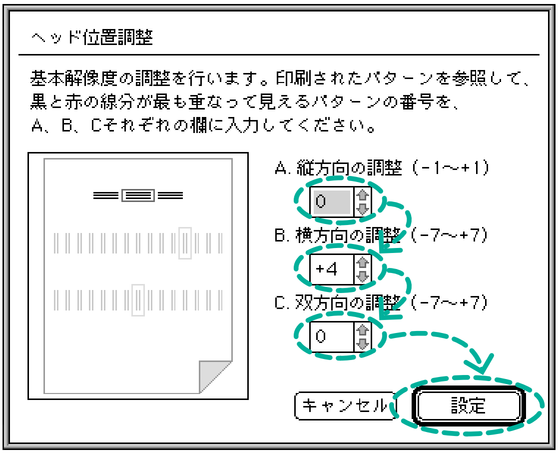
OK ボタンをクリックします。

基本解像度用の調整パターンが印刷されます。



5

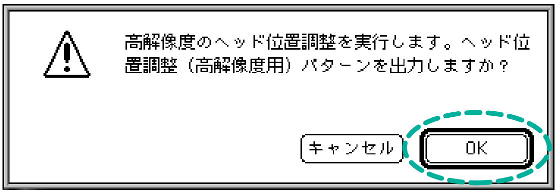
印刷されたパターンを見て、黒と赤の線分が最も重なって見えるパターンの番号を［A.縦方向の調整］、［B.横方向の調整］、［C.双方向の調整］の各ボックス内に入力します。
最後に 設定 ボタンをクリックします。



6

メッセージが表示されたら、用紙がセットされていることを確認して OK ボタンをクリックします。

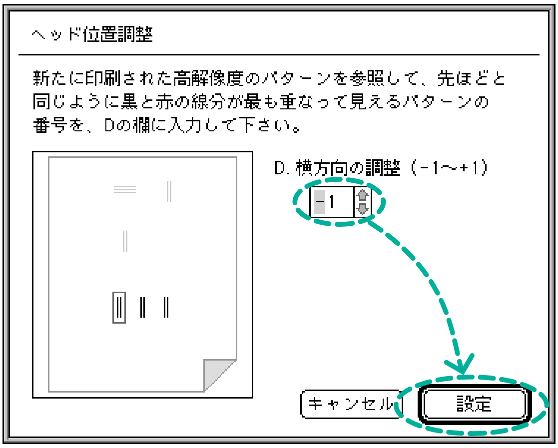
高解像度用の調整パターンが印刷されます。



7

印刷されたパターンを見て、黒と赤の線分が最も重なって見えるパターンの番号を［D.横方向の調整］のボックス内に入力します。
最後に 設定 ボタンをクリックします。

以上でプリントヘッドの位置調整は完了です。



初級編

プリンタドライバを使って印刷しましょう

プリンタドライバのインストールが終了したら、いつでも印刷を開始できます。
ここでは印刷するために最低限必要な知識を説明します。



ステップ1

アプリケーションソフトで作成した文書を印刷する手順を覚えましょう。

印刷までの流れ→P.28



ステップ2

印刷する前に必ず確認してほしい項目です。
設定のしかたを説明しています。

用紙の設定→ P.32
印刷の設定→P.33
マニュアルでの印刷設定
→P.36



印刷までの流れ

アプリケーションソフトの文書をはじめて印刷するときは、最初に「用紙設定」と「印刷の設定」を確認してから印刷します。

お願い　アプリケーションソフトによっては、［用紙設定］の開きかたや印刷の実行手順が多少違います。アプリケーションソフトのマニュアルもあわせてご覧ください。

文書ができた、さあ印刷！
でも、その前に印刷設定を確認しよう。

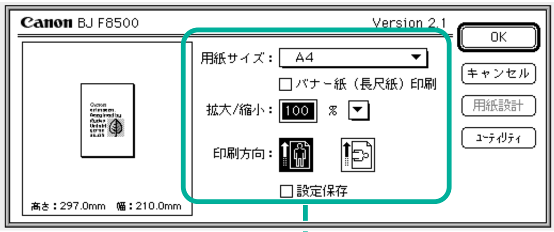
1　まず、アプリケーションソフトで用紙設定を行って原稿を作成します。



◆開きかたはアプリケーションソフトによって違いますが、［ファイル］メニューで［用紙設定…］を選択するのが一般的です。



↓

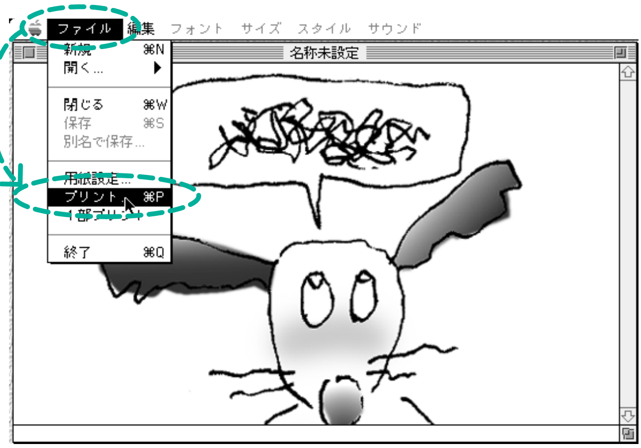


チェックポイント1：用紙設定
・用紙の設定　操作→P.32

2 原稿ができたら、印刷の設定を行います。



◆印刷の実行のしかたもアプリケーションソフトによって多少違いますが、［ファイル］メニューで［プリント...］を選択するのが一般的です。
◆ワープロで作成した文書などを普通紙に印刷する場合は、標準の設定のままできれいに印刷できます。





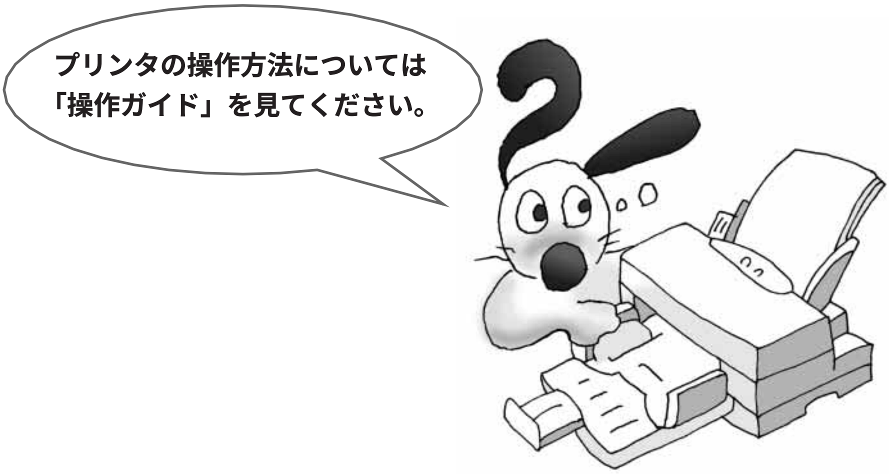
チェックポイント2：印刷の設定

- BJカートリッジの選択　操作→P.33
- 用紙の種類の選択　操作→P.34
- 給紙方法の選択　操作→P.34
- 印刷設定の選択　操作→P.35



設定を確認したら、
いよいよ印刷開始です。

3 印刷の設定が終わったら、プリンタの電源が入っていて用紙がセットされていることを確認して…

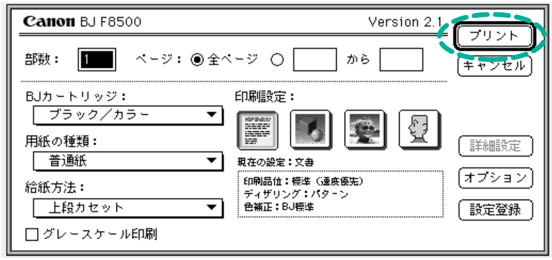


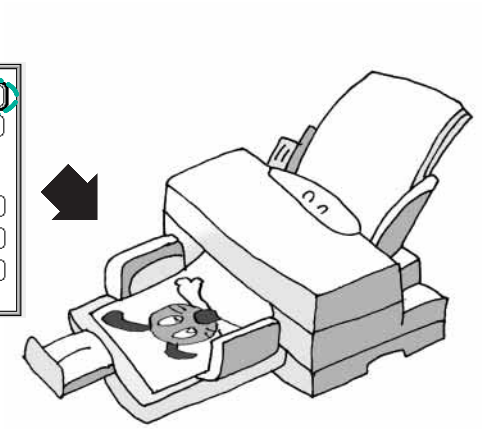
4 印刷を開始します。



◆アプリケーションソフトによっても違いますが、

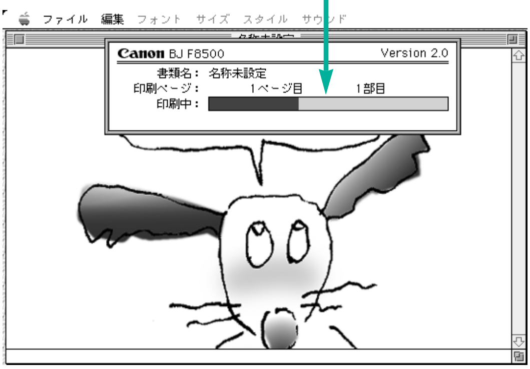
［プリント］ボタンをクリックするのが一般的です。





印刷中はこんな画面が表示されます。

印刷の状態が表示されます。
Macintosh1台、
またはプリントサーバ機の場合：印刷の進行状況
クライアント機の場合　　　　：プリントサーバ機への転送状況



用紙の設定

用紙の設定は、アプリケーションソフトで文書などを作成するとき、はじめに設定しておきます。また用紙の設定は、文書などを作成した後でも変更することができます。

1

アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［用紙設定...］を選択します。

ヒント

アプリケーションソフトによっては、［ファイル］メニューの［プリント...］を選択し、さらに［プリント］ダイアログの［用紙設定］ボタンをクリックして用紙設定ダイアログを開きます。

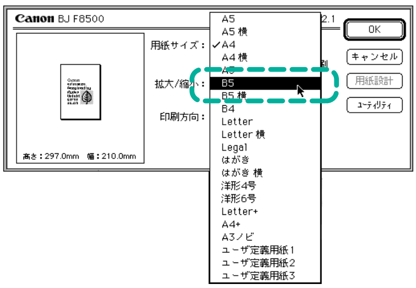


2

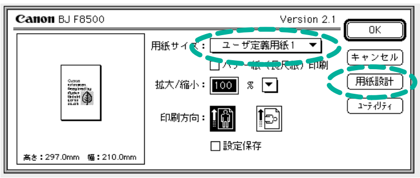
用紙サイズを選択します。

ヒント

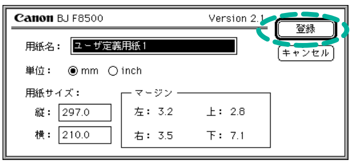
必要であれば、拡大／縮小の設定、印刷方向も設定してください。（→P.42）



定形外の用紙サイズを設定したい場合は



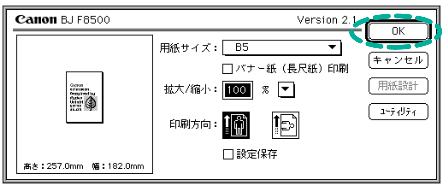
［用紙サイズ］で［ユーザ定義用紙1］を選択し、［用紙設計］ボタンをクリックします。



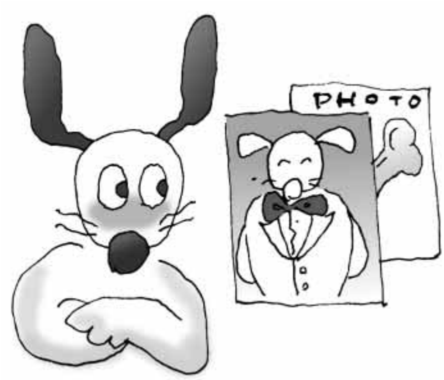
用紙設計のダイアログが開きますので、必要な項目を設定し、［登録］ボタンをクリックしてください。（→P.43）

3

［OK］ボタンをクリックします。



印刷の設定



BJカートリッジの種類や用紙の種類、印刷設定を選択など、きれいに印刷するための設定をします。ワープロで作成した文書などを印刷する場合は、標準の設定のままできれいに印刷することができます。

「写真や絵を、できるだけきれいに印刷したい。」

ヒント

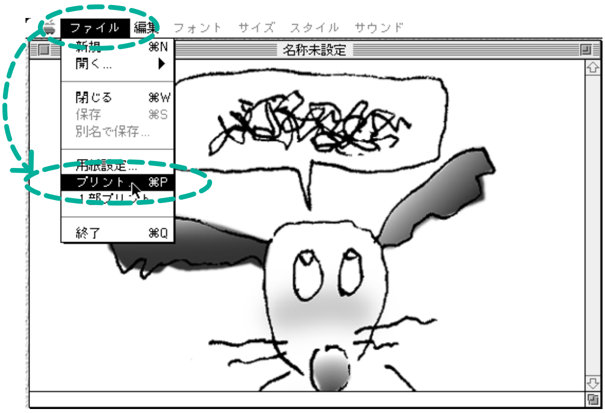
BJカートリッジの種類とプリンタドライバの設定の合わせかたは、操作ガイドを参照ください。

1 BJカートリッジの選択

プリンタにセットされているBJカートリッジの種類を選択します。

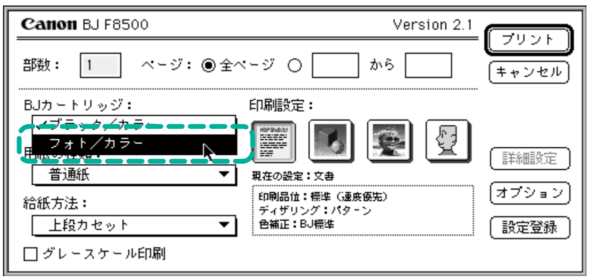
1

アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント...］を選択します。



2

［BJカートリッジ］項目をクリックして、プリンタにセットされているBJカートリッジの種類を選択します。



［ブラック／カラー］、［フォト／カラー］のいずれかを選択してください。
［ブラック／カラー］は標準カラーセット（ブラックBJカートリッジBC-80とカラーBJカートリッジBC-81）の場合、［フォト／カラー］はフォトカラーセット（フォトBJカートリッジBC-82とカラーBJカートリッジBC-81）の場合です。

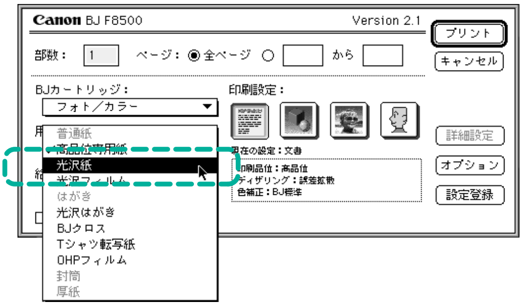
続いて、［用紙の種類］を選択します。

2 用紙の種類の選択

きれいに印刷するために用紙の種類を選択します。

お願い 用紙の種類によって取り扱いかたや、プリンタへのセット方法、印刷後の取り扱いに違いがあります。詳細は操作ガイドをご覧ください。プリンタにはプリンタドライバで設定した用紙の種類と同じものをセットしてください。実際にセットした用紙の種類が違う場合、印刷結果が損われるおそれがあります。

1 **［用紙の種類］項目をクリックして、目的の用紙を選択します。**



続いて、［給紙方法］を選択します。

---

3 給紙方法の選択

用紙の種類によっては、給紙の方法が異なります。用紙に合った給紙方法を選択してください。

1 **［給紙方法］項目をクリックして用紙に合った給紙方法を選択します。**

用紙に合った給紙方法→操作ガイド



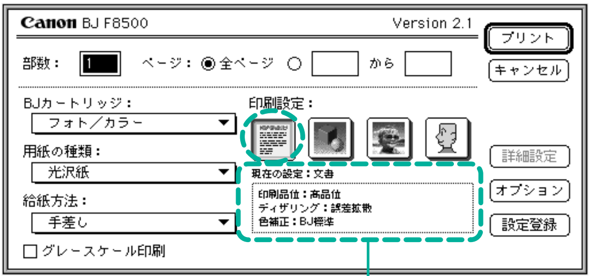
続いて、［印刷設定］を選択します。

4 印刷設定の選択

印刷設定では、印刷の品質、印字モード、ディザリング、カラーバランスや濃度などの印刷の条件をワンクリックで設定することができます。原稿の種類や用途に近いアイコンを選択します。

1 印刷設定のアイコンをクリックします。

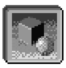
文章中心の原稿は（文書）のままできれいに印刷できます。
原稿の種類がグラフィックスや写真の場合は、下記の囲み「●印刷設定のアイコン」を参照してアイコンを選択してください。



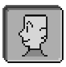
選択した印刷設定の名称と印刷品位、ディザリング、色補正の各情報が表示されます。

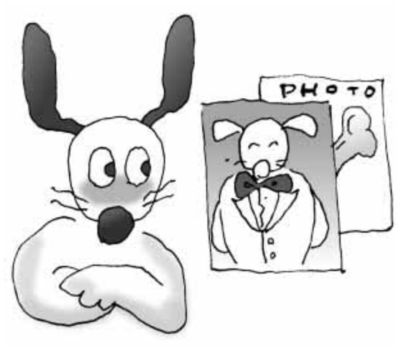
●印刷設定のアイコン

 （文書）……………文章中心の原稿を標準的な品質で印刷します。

 （グラフィックス）…グラフや色の境界がはっきりしたコンピュータグラフィックスなどの印刷に向いています。

 （写真）……………写真やグラデーションを多用したグラフィックスの印刷に向いています。

 （マニュアル）……お好みの印刷設定で印刷できます。設定のしかたについては「マニュアルでの印刷設定」（→P36）をご覧ください。



マニュアルでの印刷設定

（マニュアル）を選択すると、お好みに応じて印刷の品質、印字モード、ディザリング、カラーバランスや濃度などの印刷の条件を設定することができます。また、一度設定すると アイコンをクリックするだけで、お好みの印刷設定にすることができます。

◆マニュアルでの印刷設定のしかた

1

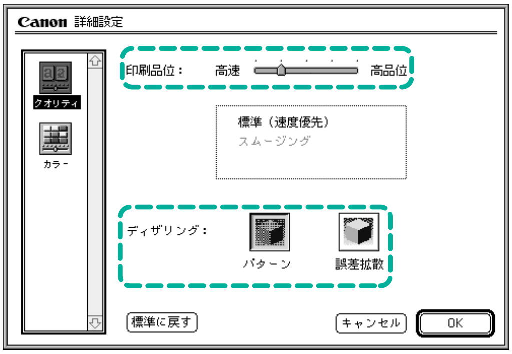
アイコンをクリックし、

［詳細設定］ボタンをクリックします。



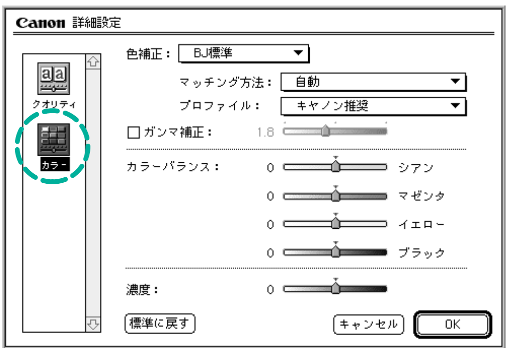
2

印刷品位とディザリングを設定します。
（→P.52）



3

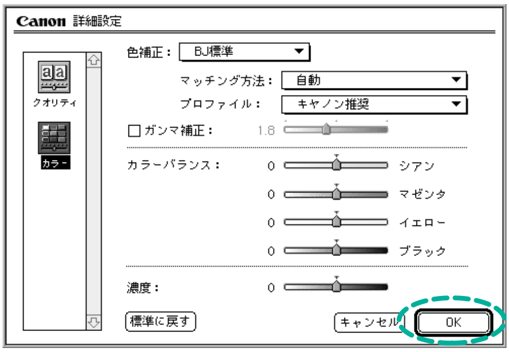
［カラー］アイコンをクリックし、カラーパネルで色設定を行います。（→P.53）



4 設定が終わったら OK ボタンをクリックします。

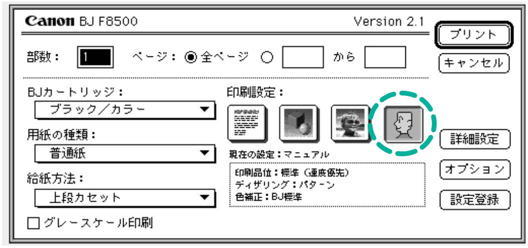
ヒント

ここで設定した印刷設定を7個まで登録しておくことができます。詳しくは「印刷設定を登録する」（→P.60）をご覧ください。



◆マニュアル印刷設定を呼び出すには

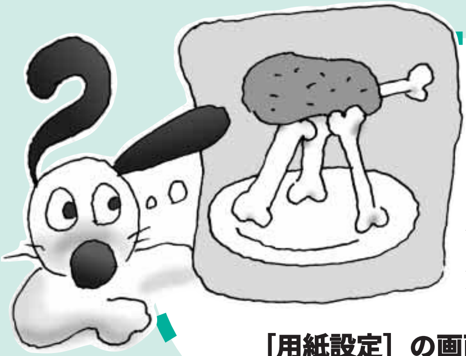
印刷設定でアイコンをクリックすると、お好みの印刷設定になります。



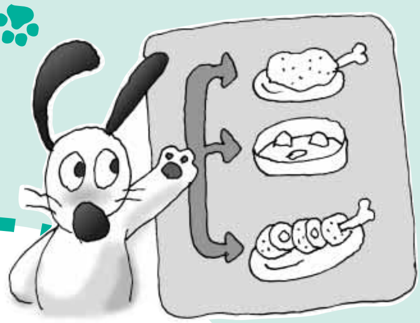
中級編

プリンタドライバの画面構成と機能

プリンタドライバにはたくさんの機能があります。
ここでは［用紙設定］と［プリント］の構成と各設定項目の意味を簡単に説明します。



全体の構造が知りたいとき



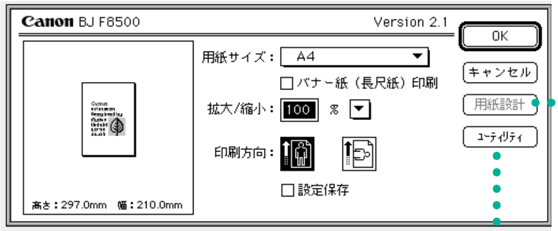
項目の意味を知りたいとき

［用紙設定］の画面構成

［用紙設定］では印刷する用紙の設定を行ったり、プリンタのメンテナンスが行えます。それぞれの画面の設定項目の説明は指定ページをご覧ください。

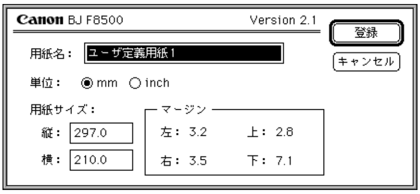
［ファイル］メニューの［用紙設定...］を選択する

用紙設定ダイアログ→P.42



[ユーザ定義用紙X]選択時に[用紙設計]ボタンをクリック

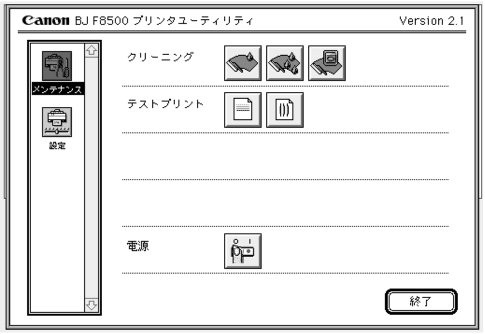
用紙設計ダイアログ→P.43



[ユーティリティ]ボタンをクリック

プリンタユーティリティダイアログ→P.44

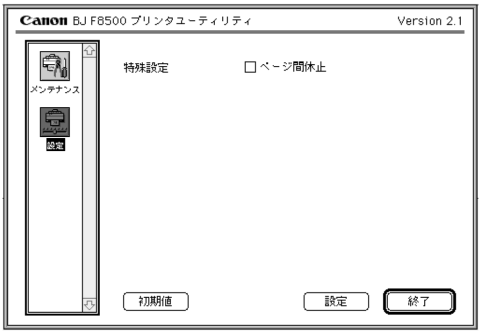
メンテナンスパネル



[設定]アイコンをクリック

[メンテナンス]アイコンをクリック

設定パネル



[プリント] の画面構成

[プリント] では実際に印刷を行うときの用紙の種類や印刷設定などを設定します。それぞれの画面の設定項目の説明は指定ページをご覧ください。

[ファイル] メニューの [プリント...] を選択する

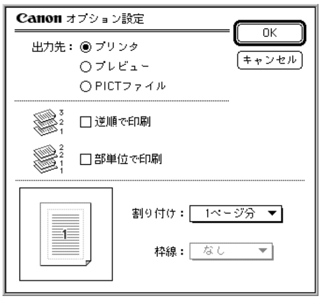
プリントダイアログ→P.50



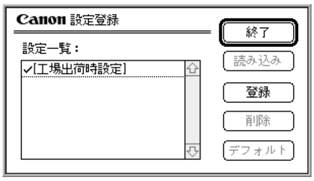
[印刷設定]で[マニュアル]選択時に[詳細設定]ボタンをクリック

[オプション]ボタンをクリック

[設定登録]ボタンをクリック

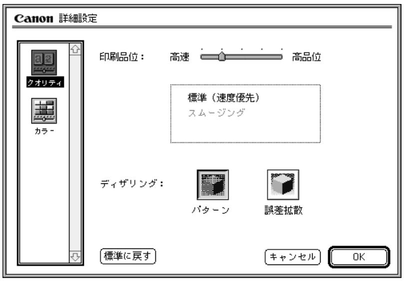


オプション設定ダイアログ→P.51



設定登録ダイアログ→P.55

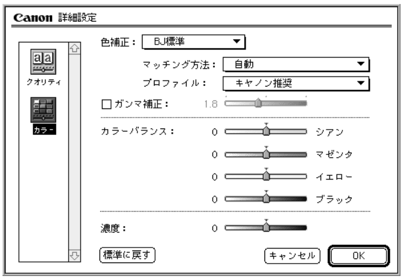
クオリティパネル



[カラー] アイコンをクリック

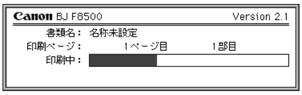
[クオリティ] アイコンをクリック

カラーパネル



詳細設定ダイアログ→P.52

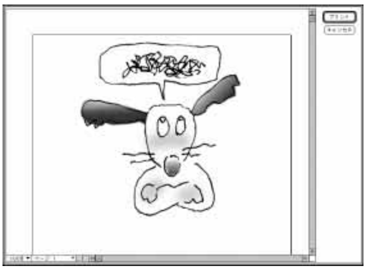
オプション設定ダイアログで出力先に [プリンタ] を選んだとき



オプション設定ダイアログで出力先に [PICTファイル] を選んだとき



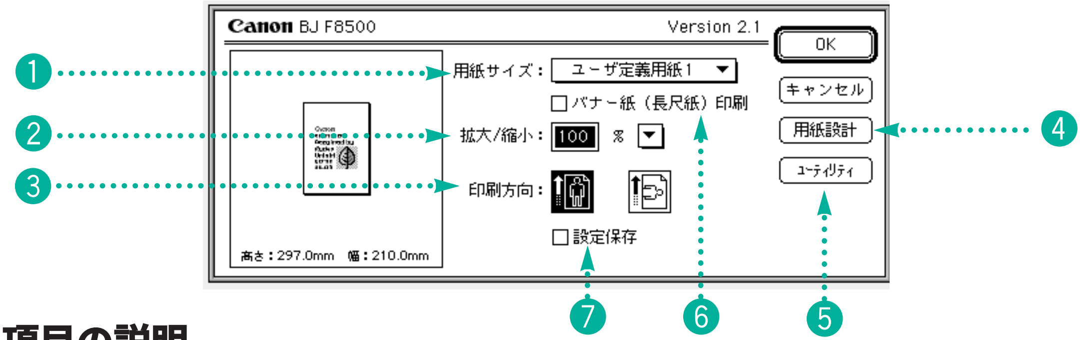
オプション設定ダイアログで出力先に [プレビュー] を選んだとき



プレビューダイアログ→P.54

用紙設定ダイアログ

用紙設定ダイアログでは、用紙サイズ、拡大／縮小、印刷方向の設定ができます。



◆設定項目の説明

❶用紙サイズ

印刷に使用する用紙サイズを選択します。A3（縦）までの定型用紙とユーザ定義用紙（1〜3）を選択することができます。
[用紙サイズ] で [はがき] を選択したときは、プリントダイアログの [用紙の種類] で [はがき] を選択してください。

❷拡大／縮小

拡大／縮小印刷するときの倍率を25%〜400%の範囲で入力します。▼をクリックすると、ポップアップメニューが表示され、よく使う倍率をメニューから選択することができます。ただし、ポップアップメニューで表示される内容は、選択している用紙サイズによって異なります。

❸印刷方向

用紙の紙送り方向に対して印刷内容を90゜回転して印刷するかどうかを設定します。

：紙送り方向に対して回転しないで印刷します。

：紙送り方向に対して90゜回転して印刷します。

ヒント
用紙の置き方やアプリケーションソフトでの設定によって、印刷結果が異なりますのでご注意ください。

❹用紙設計ボタン

定型外のサイズの用紙を設定します。用紙サイズでユーザ定義用紙（1〜3）を選択しているときに設定することができます。このボタンをクリックすると用紙設計ダイアログが表示されます。(→P.43)

ヒント
[用紙サイズ] でユーザ定義用紙（1〜3）を選択しているとき以外は 用紙設計 ボタンはクリックできません。

❺ユーティリティボタン

プリントヘッドのクリーニングやテストプリントなどのプリンタ操作を行います。このボタンをクリックするとプリンタユーティリティダイアログが表示されます。（→P.44）

❻バナー紙（長尺紙）印刷

バナー紙（長尺紙）を使って印刷するときは、チェックボックスをクリックします。このチェックボックスをクリックして OK ボタンをクリックすると、バナー紙印刷に関するメッセージが表示されます。

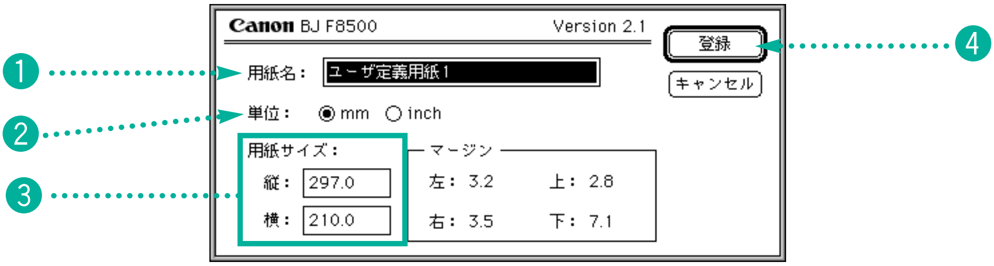
ヒント
バナー紙（長尺紙）印刷については「操作ガイド」をご覧ください。

❼設定保存

このチェックボックスをクリックして OK ボタンをクリックすると、用紙設定ダイアログで設定した内容を保存します。

用紙設計ダイアログ

用紙設計ダイアログでは、自由な大きさのサイズに用紙名をつけて登録することができます。登録された用紙名は、用紙設定ダイアログの［用紙サイズ］にリストアップされ、選択することができます。



◆設定項目の説明

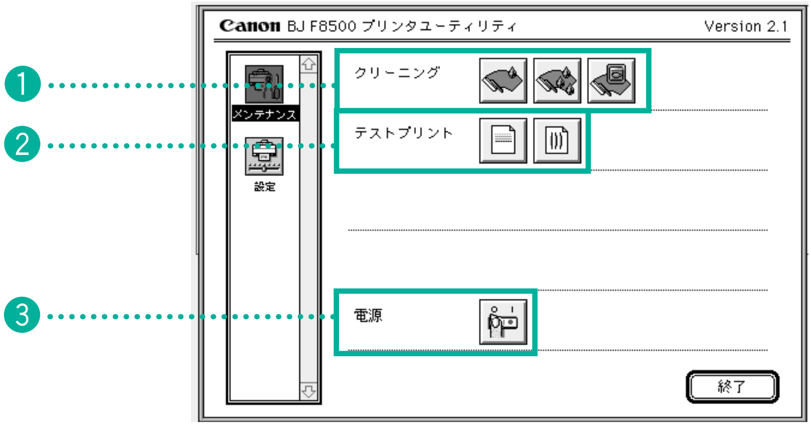
①用紙名	新しい用紙サイズの名称を入力します。全角15文字または半角31文字まで入力できます。
②単位	用紙サイズを入力するときの単位を選択します。 ◉ mm ：ミリ単位で入力するとき ◉ inch：インチ単位で入力するとき
③用紙サイズ	新規に設定する用紙の大きさを［単位］で設定した単位で設定します。指定できる範囲は次のようになります。 縦：100～584.2mm 横：110～329.0mm
④登録ボタン	新しい用紙サイズを登録します。

プリンタユーティリティダイアログ

プリンタユーティリティダイアログでは、プリントヘッドのクリーニングやテストプリントなどのプリンタ操作を行うことができます。

メンテナンスパネル

［メンテナンス］アイコンをクリックすると表示されます。



◆設定項目の説明

❶クリーニング

アイコンをクリックするとBJカートリッジ別にプリントヘッドのノズルの目詰まりを取るクリーニングを行います。（→P.46）クリーニングを数回行っても効果がないときは、インクタンクまたはBJカートリッジを交換してください。

アイコンをクリックするとプリントヘッドのリフレッシングを行います。

アイコンをクリックするとインクタンク別にクリーニングを行います。（→P.48）

ヒント　クリーニングを含めた日常のお手入れについては、「操作ガイド」をご覧ください。

❷テストプリント

アイコンをクリックするとノズルチェックパターンの印刷を行います。ノズルチェックパターンがかすれてノズルがつまっている場合は、クリーニングを行ってください。

アイコンをクリックするとプリントヘッド位置調整用のパターンの印刷を行います。このパターンを確認しながら、プリントヘッドの位置調整を行ってください。

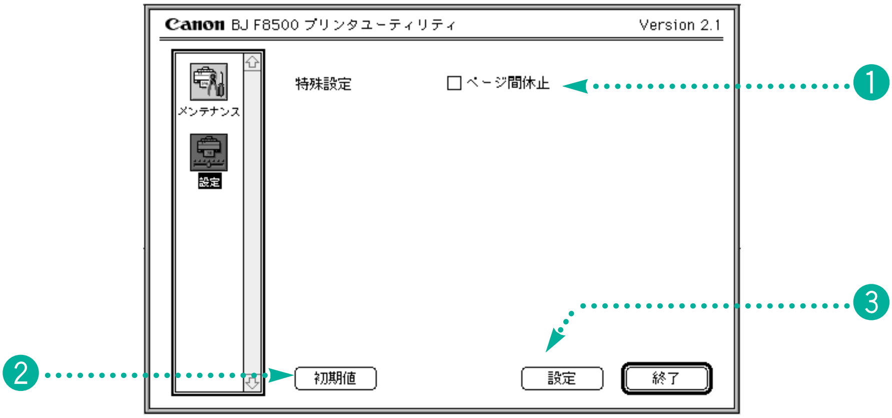
ヒント　プリントヘッドの位置調整のしかたについては、「プリントヘッドの位置を調整する」（→P.25）をご覧ください。

❸電源

アイコンをクリックすると、プリンタの電源が切れます。

設定パネル

［設定］アイコンをクリックすると表示されます。



◆設定項目の説明

①ページ間休止	1枚印刷が終わったあとに次の印刷が始まるまでの間に待ち時間をいれたいときにチェックボックスをクリックします。濃度の高いページを印刷する場合など、印刷面の乾きが遅い書類を印刷するときにチェックボックスをクリックして［設定］ボタンをクリックしてください。 ヒント ［特殊設定］は、最後に設定を行ったときの内容が表示されています。 次の場合は、実際の設定と異なることがありますのでご注意ください。 ・プリンタを複数のコンピュータから使用しているとき ・プリンタドライバを再インストールしたとき ・プリンタを交換したとき
②初期値ボタン	このボタンをクリックすると、ダイアログ内の設定が購入時の設定に戻ります。
③設定ボタン	［ページ間休止］の設定を登録すると同時に、プリンタへ送信します。

◆BJカートリッジ別のクリーニング

ノズルチェックパターンを印刷して、ノズルチェックパターンがかすれたり、欠けている場合は、プリントヘッドのクリーニングを行います。プリンタドライバからの操作で、BJカートリッジ別にクリーニングを行うことができます。

ヒント
ノズルチェックパターンの印刷からプリントヘッドのクリーニング、インクタンク、BJカートリッジの交換に至るまでの日常のお手入れに関しては「操作ガイド」をご覧ください。

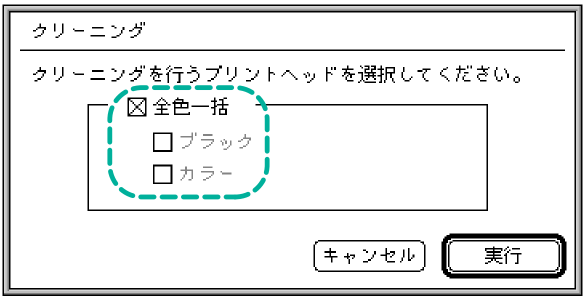
1 **プリンタの電源が入っていることを確認します。**

2  **アイコンをクリックします。**



ヒント
アイコンをクリックするとヘッドリフレッシングを行うことができます。

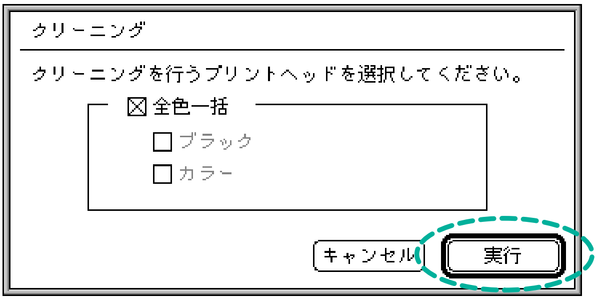
3 **クリーニングを行うプリントヘッドに合わせてBJカートリッジのチェックボックスをクリックします。**



ヒント
次のいずれかのチェックボックスをクリックします。
- [全色一括]：すべてのBJカートリッジのプリントヘッドをクリーニングする。
- [ブラック]：ブラックインクが入っているBJカートリッジのプリントヘッドをクリーニングする。
- [カ ラ ー]：カラーインク（フォトも含む）が入っているBJカートリッジのプリントヘッドをクリーニングする。

ただし、[全色一括]をクリックすると、[ブラック]および［カラー]をクリックすることはできません。

4 実行 ボタンをクリックし、クリーニングを行います。



ヒント

- クリーニングが終了したら、再びノズルチェックパターンを印刷して、印刷品位を確認してください。まだきれいに印刷できない場合は、プリントヘッドのクリーニングを2～5回ほど繰り返してください。この場合も、クリーニングを1回終了するごとにノズルチェックパターンを印刷して印刷品位を確認してみてください。
  それでも回復しない場合は、ヘッドリフレッシングを行ってみてください。
- プリントヘッドのクリーニングを行うとインクを消費します。不要なクリーニングは避けてください。

◆インクタンク別のクリーニング

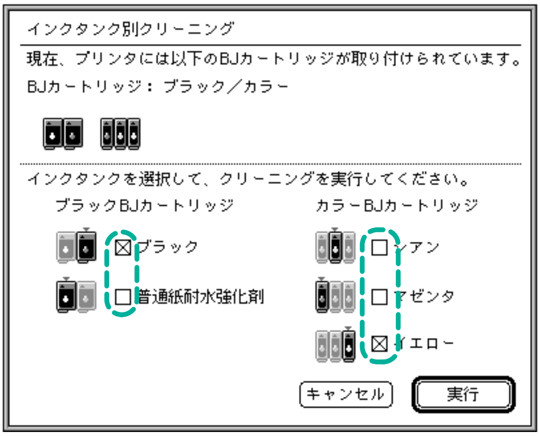
プリンタドライバからの操作で、インクタンク別にクリーニングを行うことができます。
インクが残っているインクタンクを新品のものに交換したとき（インク残量警告が表示される前の交換）や特定の色がかすれたとき等に使用してください。

1 **プリンタの電源が入っていることを確認します。**

2  **アイコンをクリックします。**



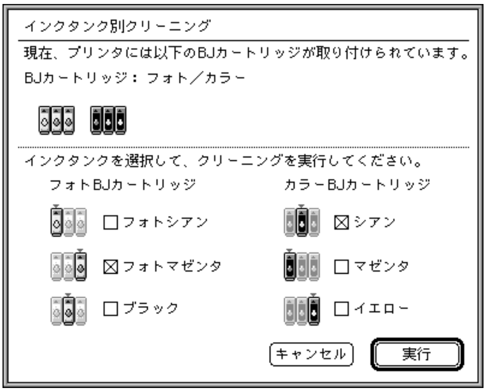
3 **クリーニングを行うプリントヘッドに合わせてインクタンクのチェックボックスをクリックします。**



ヒント

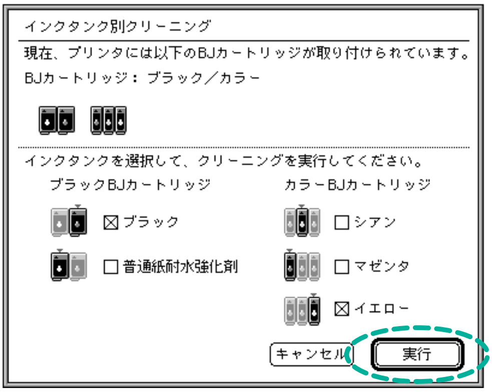
ブラックBJカートリッジとカラーBJカートリッジがプリンタにセットされているときの画面です。

フォトBJカートリッジとカラーBJカートリッジがプリンタにセットされているときは右の画面が表示されます。



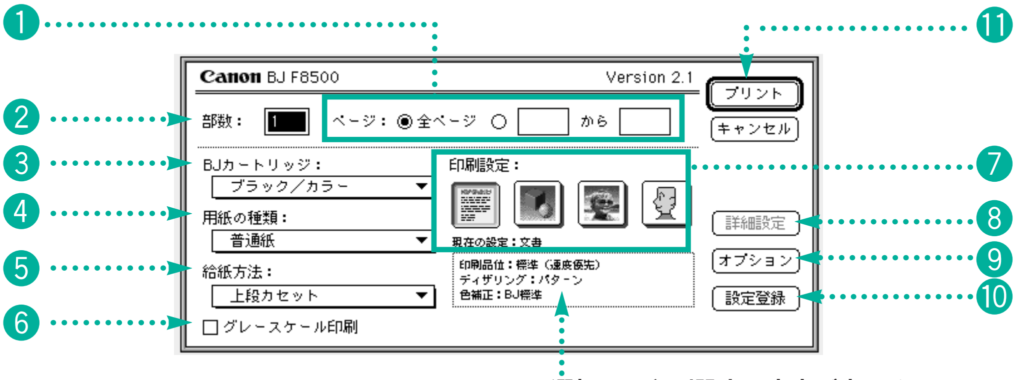
4

実行 ボタンをクリックし、クリーニングを行います。



プリントダイアログ

プリントダイアログでは、ページ数や印刷設定など、印刷に関する設定を行います。また、［プリント］ボタンをクリックすると印刷を開始します。



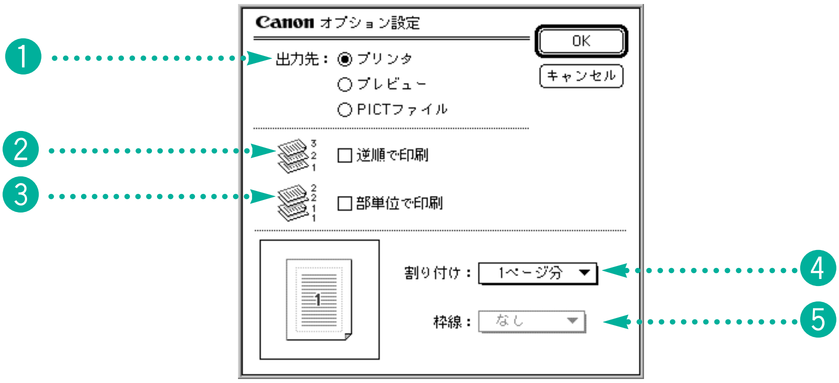
選択した印刷設定の内容が表示されます。

◆設定項目の説明

①ページ	印刷するページを設定します。文書全体を印刷する場合は［全ページ］、部分的に印刷する場合は印刷するページ番号を入力してください。
②部数	印刷する部数を入力します。
③BJカートリッジ	プリンタにセットしているBJカートリッジを選択します。(→P.33)
④用紙の種類	印刷に使用する用紙の種類（普通紙、高品位専用紙、OHPフィルムなどの種類）を選択します。(→P.34)
⑤給紙方法	用紙を給紙する方法を選択します。(→P.34)
⑥グレースケール印刷	カラーの印刷原稿をグレースケールに変換して印刷するときにチェックマークをつけます。
⑦印刷設定	原稿の種類に最も近いアイコンを選択して、印刷の品質、色補正などを最適な設定にします。(→P.35)
⑧詳細設定ボタン	印刷設定を手動で設定するときに使います。アイコンをクリックして、このボタンをクリックすると詳細設定ダイアログが表示されます。(→P.52)
⑨オプションボタン	原稿の出力先や印刷の順序、ページレイアウトを設定するときに使います。このボタンをクリックするとオプション設定ダイアログが表示されます。(→P.51)
⑩設定登録ボタン	印刷設定を登録したり、登録してある印刷設定を読み込んだりするときに使います。このボタンをクリックすると設定登録ダイアログが表示され、ここで印刷設定の登録や登録してある印刷設定の読み込みを行います。(→P.55)
⑪プリントボタン	印刷を開始するときに使います。キーボード上の［option］キーを押すと［プレビュー］に変わります。押しながらクリックするとプレビューダイアログが表示されます。(→P.54)

オプション設定ダイアログ

オプション設定ダイアログでは、出力先の指定や逆順印刷、部単位印刷、1枚の用紙に数ページ分印刷する設定を行うことができます。



◆設定項目の説明

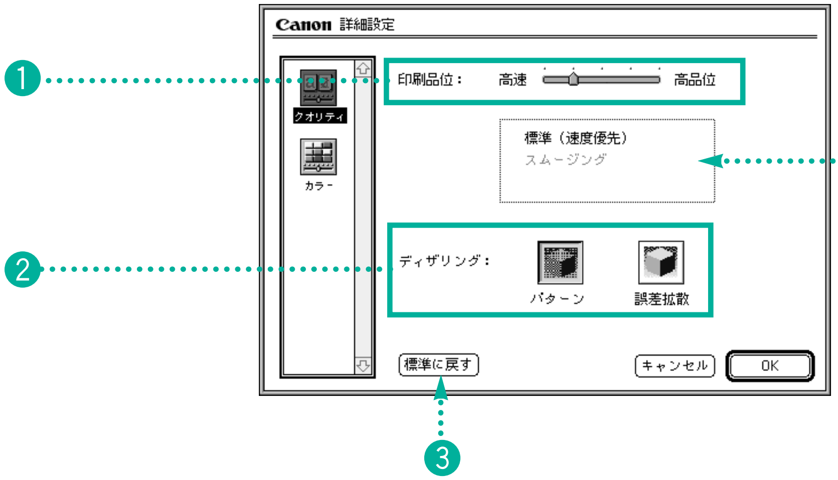
❶出力先	出力する先をラジオボタンをクリックして指定します。 ◉プリンタ　：プリンタに印刷します。 ◉プレビュー：印刷する前にレイアウトなどの確認ができます。(→P.54) ◉PICTファイル　：印刷を行わずにPICTファイルとして保存します。
❷逆順で印刷	印刷するページの順序を設定します。チェックボックスをクリックしてどちらかを選択します。逆順印刷を行うと、印刷が終了したときに、出力がページ順に重ねられることになります。 ☒逆順で印刷　：最終ページから印刷します。 ☐逆順で印刷　：先頭ページから印刷します。
❸部単位で印刷	複数部印刷するときの印刷順序を設定します。チェックボックスをクリックしてどちらかを選択します。部単位印刷を行うと、部数単位で印刷するので、印刷後のソートの手間が省けます。 ☒部単位で印刷　：1部ずつ印刷します。 ☐部単位で印刷　：各ページ複数分印刷します。
❹割り付け	1枚の用紙に2ページ分または4ページ分印刷することができます。▼をクリックして［2ページ分］、または［4ページ分］を選択してください。
❺枠線	1枚のページに複数ページ分を印刷するとき、ページのまわりに枠線を入れるかどうかを選択します。▼をクリックして［なし］［細線］［太線］を選択してください。

詳細設定ダイアログ

詳細設定ダイアログでは、印刷物の色を原稿の色に近づけるための色に関する詳細な設定や印刷品位などの設定を行うことができます。 OK ボタンをクリックすると設定された項目が登録され、プリントダイアログに戻ります。このダイアログは、印刷設定の（マニュアル）アイコンをクリックして、 詳細設定 ボタンをクリックすると表示されます。

クオリティパネル

［クオリティ］アイコンをクリックすると表示されます。



［印刷品位］のスライドバーで設定した印刷品位の内容が表示されます。

◆設定項目の説明

1 印刷品位

スライドバーを左右に移動させて印刷品位を選択します。右に行くほど品位は高くなり、左へ行くほど品位よりも高速性が優先されるようになります。



ヒント

選択しているBJカートリッジや用紙の種類によっては選択できない印刷品位があります。

2 ディザリング

ハーフトーン（中間調）の画像の表現のしかたを選択します。



：画像の色の境界をくっきりと見せたいグラフィックスや広い範囲を同色で塗りつぶすグラフの印刷時に選択します。



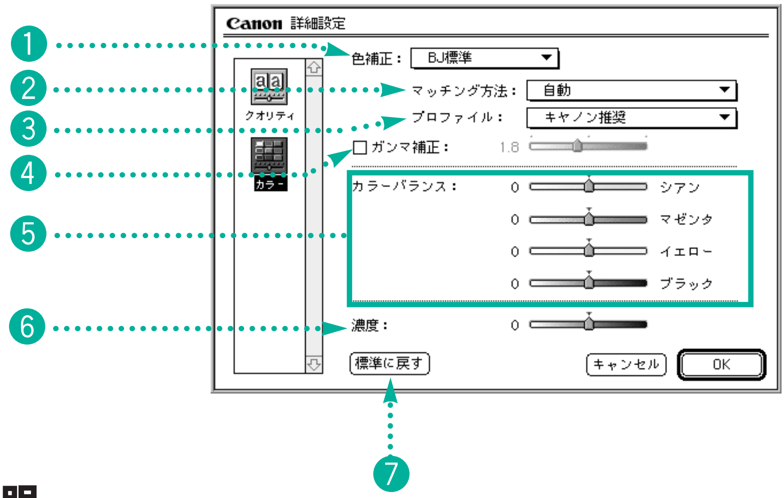
：境界をぼかして微妙な色合いを表現したいときに選択します。写真を印刷するに最適です。

3 標準に戻すボタン

このボタンをクリックすると、ダイアログ内の設定が購入時の初期設定に戻ります。

カラーパネル

［カラー］アイコンをクリックすると表示されます。



◆設定項目の説明

❶色補正

色補正を行うかどうかを指定します。[BJ標準] [ColorSync™] [なし] の中から選択します。通常はBJプリンタで印刷するのに最適な［BJ標準］を選択してください。色補正で[ColorSync™]を選択したときは、[マッチング方法]や[ガンマ補正]も設定してください。

❷マッチング方法

色の表現のしかたを設定します。

写真：　中間色を重視して印刷するとき

グラフィックス：原色をあざやかに印刷するとき

スポットカラー：基本色を多く使った文書を印刷するとき

自動：　画像データを自動判別して最適なマッチング方法を選択するとき

❸プロファイル

用紙の種類などにあわせて使用される色特性（プロファイル）を選択します。通常は、［キヤノン推奨］で印刷してください。

❹ガンマ補正

色のコントラストを設定します。標準のコントラストで印刷するときは、チェックマークを消します。コントラストを調整したいときはチェックマークをつけ、スライドバーを左右に移動させ、数値を設定します。右に設定するほど印刷結果は暗くなります。

❺カラーバランス

各色のスライドバーを左右に移動させ、各色の濃淡を調節します。右にするほど濃くなり、左にするほど薄くなります。-50〜+50（1単位）の幅で調整できます。

❻濃度

スライドバーを左右に移動させ、印刷の濃さを調節します。

右にするほど濃くなり、左にするほど薄くなります。-50〜+50（1単位）の幅で調節できます。

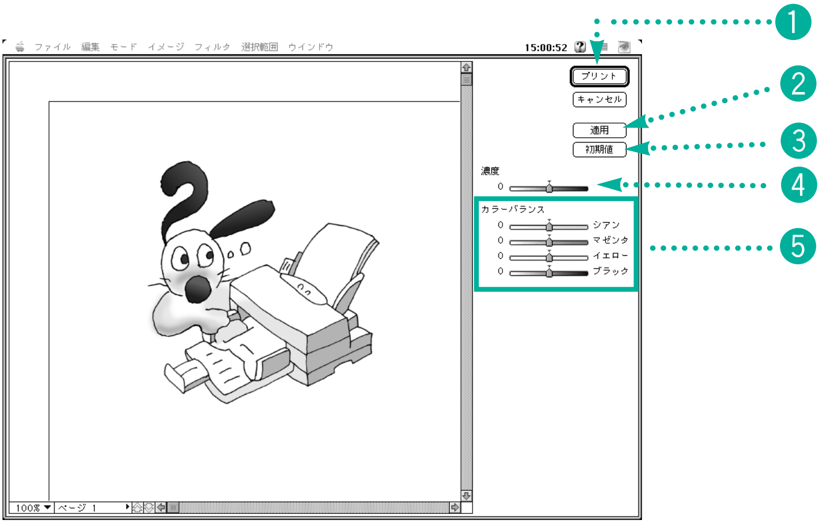
❼標準に戻すボタン

このボタンをクリックすると、ダイアログ内の設定が購入時の初期設定に戻ります。

プレビューダイアログ

プレビューダイアログでは、全体像を確認し、印刷時の色のバランスを設定することができます。各項目の設定を変更した場合は、必ず［適用］ボタンをクリックしてください。プレビュー画像を確認した後［プリント］ボタンをクリックすると印刷が開始します。

このダイアログは、プリントダイアログの［オプション］（→P.50）ボタンをクリックし、出力先を［プレビュー］に設定したあと、［プレビュー］ボタンをクリックすると表示されます。また、キーボード上の［option］キーを押しながら［プレビュー］ボタンをクリックする方法もあります。（→P.50）



◆設定項目の説明

①プリントボタン	印刷を開始します。
②適用ボタン	このダイアログで変更した内容を有効にします。変更を行った場合は、必ず［適用］ボタンをクリックしてください。

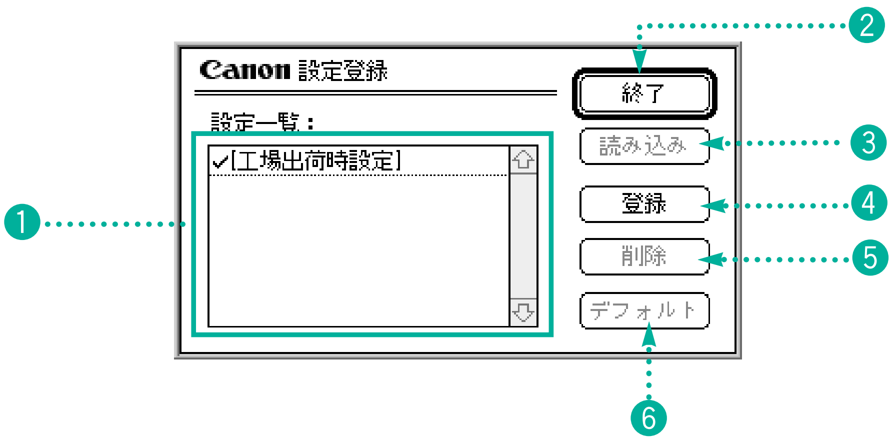
ヒント
［適用］ボタンをクリックしてから画面が再描画されるまでに、多少時間がかかることがあります。

③初期値ボタン	このボタンをクリックすると、ダイアログ内の設定が購入時の設定に戻ります。
④濃度	スライドバーを左右に移動させ、印刷の濃さを調節します。 右にするほど濃くなり、左にするほど薄くなります。-50〜+50（1単位）の幅で調節できます。
⑤カラーバランス	各色のスライドバーを左右に移動させ、濃淡を調節します。 右にするほど濃くなり、左にするほど薄くなります。 -50〜+50（1単位）の幅で調整できます。

ヒント
適用ボタン、初期値ボタンと濃度、カラーバランスは、プリントダイアログの印刷設定を［マニュアル］にしないと表示されません。

設定登録ダイアログ

設定登録ダイアログでは、印刷設定の登録、読み込みを行うことができます。



◆設定項目の説明

1設定一覧	登録されている印刷設定の一覧が表示されます。
2終了ボタン	設定登録ダイアログを終了し、プリントダイアログに戻ります。
3読み込みボタン	設定一覧で選択されている印刷設定を読み込みます。
4登録ボタン	現在の印刷設定に名前をつけて保存します。
5削除ボタン	設定一覧で選択されている印刷設定を削除します。
6デフォルトボタン	設定一覧で選択されている印刷設定をデフォルトにします。設定されると、名称の前にチェックマークがつきます。

応用編

印刷テクニックと便利な機能

機能を使いこなせばプリンタドライバではいろいろなことができます。ここでは少し高度なテクニックや知っておくと便利な機能を集めました。



知っていると便利な印刷テクニック

1枚の用紙に数ページ分印刷する→P.58

印刷設定の登録と整理→P.60

印刷の状態やプリンタの状態を確認するには

BJプリントモニタの機能→P.64

プリントサーバ機の印刷状況を確認する→P.68



Photoshopから直接印刷するには

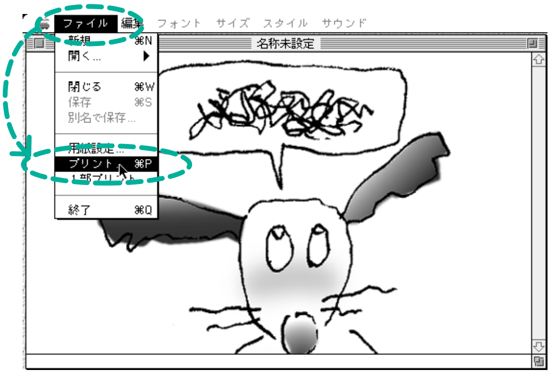
Photoshopで印刷する→P.72

1枚の用紙に数ページ分印刷する

原稿を縮小して1枚の用紙に2ページ分または4ページ分を印刷します。見開きでイメージを見たいときや、袋とじをするときに便利です。

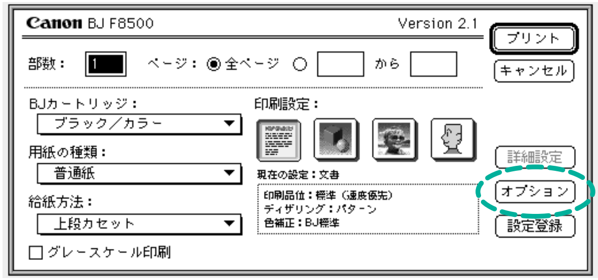
1

アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント...］を選択します。



2

プリントダイアログボックスの オプション ボタンをクリックします。



3

［割り付け］の項目をクリックして、1枚の用紙に印刷するページ分を選びます。

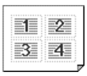
縦長のレイアウトの原稿は･･･

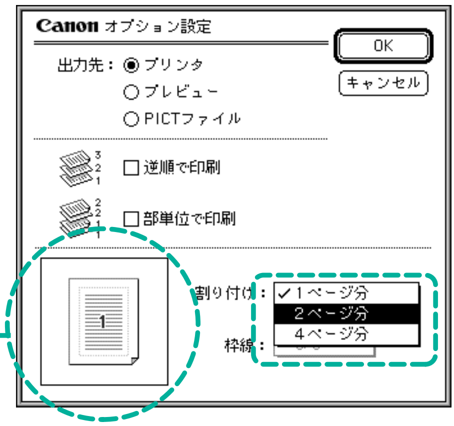

2ページ分印刷


4ページ分印刷

横長のレイアウトの原稿は･･･


2ページ分印刷


4ページ分印刷



4 **それぞれのページに枠線を入れる場合は、［枠線］の項目をクリックして線の太さを選択します。**



5 **［OK］ボタンをクリックします。**



印刷設定の登録と整理

よく使う印刷設定は登録しておくことができます。印刷設定の登録方法、読み込み方法や削除の方法などを説明します。「印刷設定」については「印刷設定の選択」(→P.35)をご覧ください。

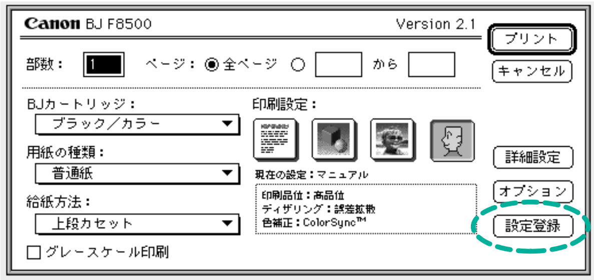
◆印刷設定を登録する

1 **マニュアルでの印刷設定を行います。**
(→P.36)

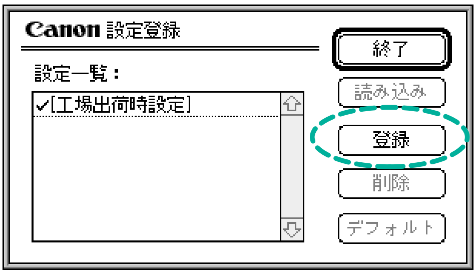
ヒント

プリントダイアログで アイコン、 詳細設定 ボタンを順にクリックし、クオリティパネルとカラーパネルの設定を変更します。設定が終わったら OK ボタンをクリックします。

2 **登録したい内容の印刷設定が終わったら、 設定登録 ボタンをクリックします。**



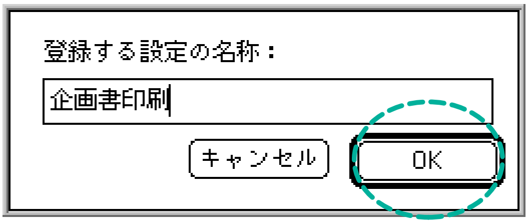
3 **登録 ボタンをクリックします。**



4

登録する名称を入力して、

[OK] ボタンをクリックします。



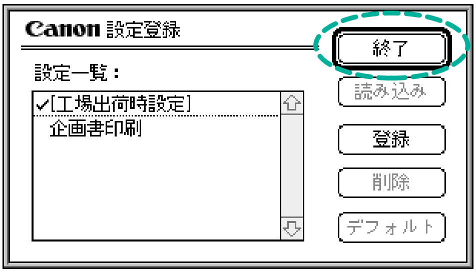
STOP

すでに登録されている印刷設定と同じ名称で登録（上書き）することはできません。別の名前で登録するか、登録されている同じ名前のものを削除してから登録してください。

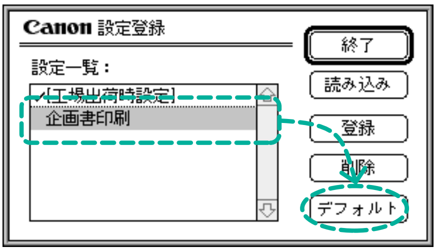
削除のしかた（→P.63）

5

[終了] ボタンをクリックします。



登録した印刷設定をデフォルトにする

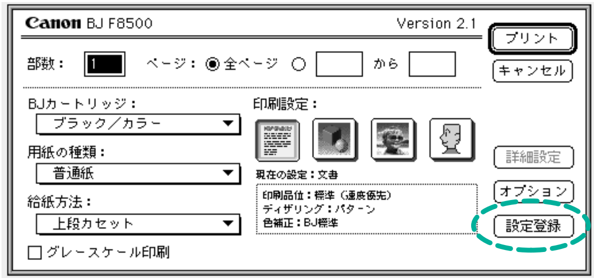


印刷するときに､登録した印刷設定の内容で常にプリントダイアログが開くようにすることができます。デフォルトにしたい印刷設定をクリックして選択し、[デフォルト] ボタンをクリックします。「✓」チェックマークが登録名称の前に付いてその印刷設定がデフォルトになったことを示します。

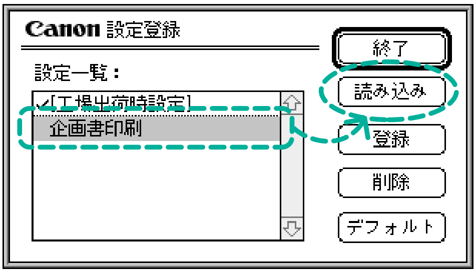
◆登録してある印刷設定を読み込む

下記の操作で登録してある印刷設定を読み込んでおくと、（マニュアル）アイコンをクリックするだけで、読み込んだ印刷設定を有効にできます。

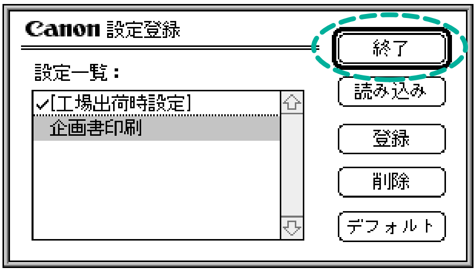
1 **プリントダイアログの 設定登録 ボタンをクリックします。**



2 **読み込みたい印刷設定をクリックして選択し、 読み込み ボタンをクリックします。**

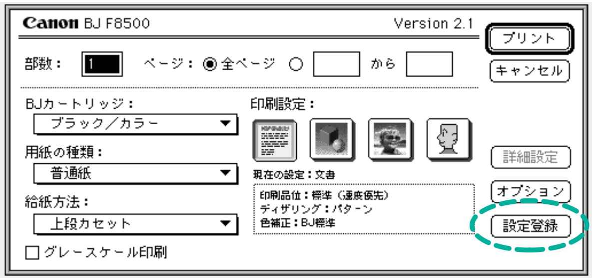


3 **終了 ボタンをクリックします。**



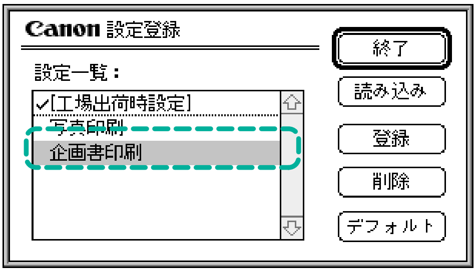
◆登録してある印刷設定を削除する

1 プリントダイアログの［設定登録］ボタンをクリックします。

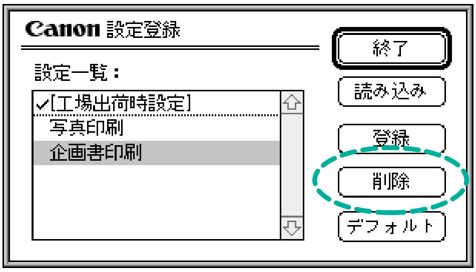


2 削除したい印刷設定をクリックして選択します。

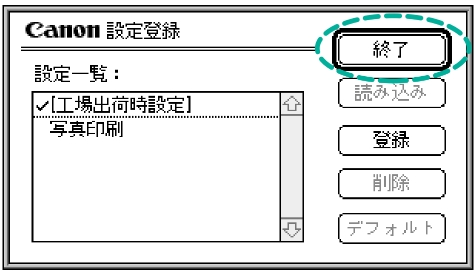
STOP
削除の操作を取り消すことはできません。削除してもよい印刷設定であることを確認してから以下の操作をしてください。



3 ［削除］ボタンをクリックします。



4 ［終了］ボタンをクリックします。



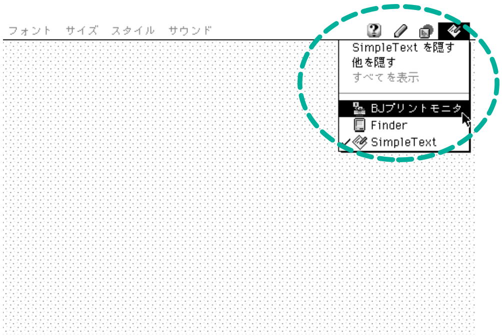
BJプリントモニタの機能

セレクタで［バックグラウンドプリント］をオンに設定して印刷すると、BJプリントモニタで印刷処理の進行状況を確認することができます。モニタ画面では、印刷中や印刷待ちの書類が表示され、それらの書類の印刷の順番を変更したり中止したりすることができます。

◆モニタの見かた

［バックグラウンドプリント］がオンに設定されているとき（→P.19）、印刷を行うと、BJプリントモニタが自動的に起動し、アプリケーションメニューに表示されます。

1 **BJプリントモニタを開くときは、アプリケーションメニューから［BJプリントモニタ］を選択します。**



BJプリントモニタ画面が表示されます。

BJプリントモニタには、現在印刷中と印刷待ちの書類の名前が一覧で表示されます。「順位」の欄には印刷の優先順位が表示されます。順位の数が小さいほど印刷される順番が早くなります。

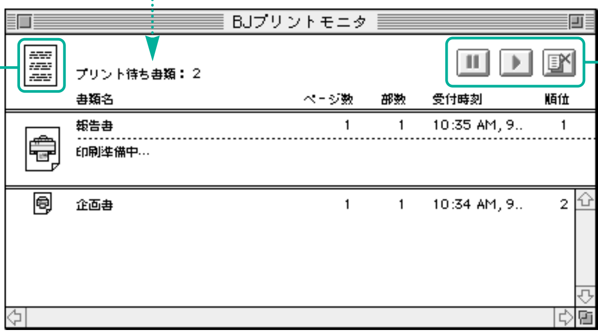
操作ボタン
印刷待ちと処理中の文書の印刷処理を変更します。
…印刷を一時停止します。
…印刷を再開します。
…印刷を中止します。

印刷待ちと処理中の書類数が表示されます。

印刷処理状況が表示されます。印刷が進むにつれて、だんだんと黒くなります。

現在処理中の書類に関する情報が表示されます。

印刷待ちの書類名が表示されます。

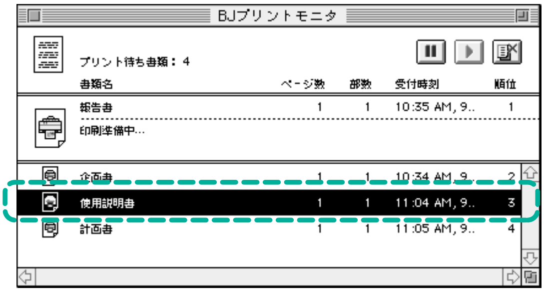


ヒント 待機中の書類の情報を見るときは、待機中書類を選択してダブルクリックします。

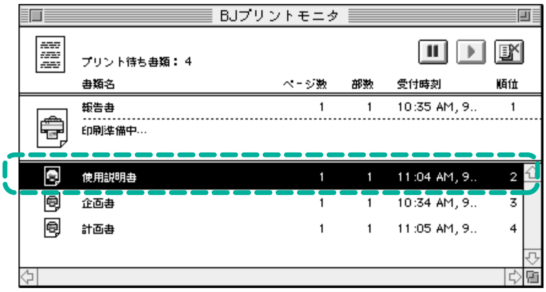
◆印刷の順番を変えるには

BJプリントモニタに表示されている印刷待ち書類の位置を変えて、印刷する順番を変更することができます。

1 **順番を変えたい文書の上にマウスポインタを置きます。**



2 **マウスボタンを押したまま、移動したい印刷順の位置までドラッグします。**



3 **移動したい印刷順の位置まできたら、マウスのボタンを離します。**

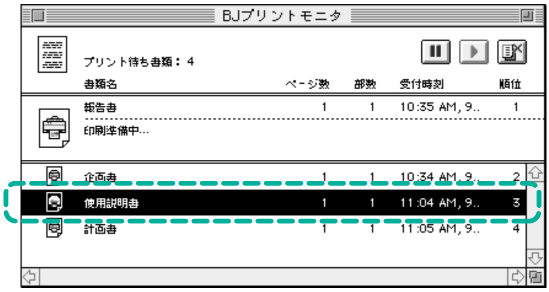
ヒント
移動したい書類を選択して、キーボード上の［⌘(Command)］+［U］キーを押すと一つ上に、［⌘(Command)］+［D］キーを押すと一つ下に順番が移動します。



◆印刷を中止するには

BJプリントモニタ上で、特定の書類を選択して印刷の実行を中止させます。印刷中、印刷待ちの書類にかかわらず中止できます。

1 **印刷を中止したい書類をクリックします。**



2 **画面右上にある**  **アイコンをクリックします。**

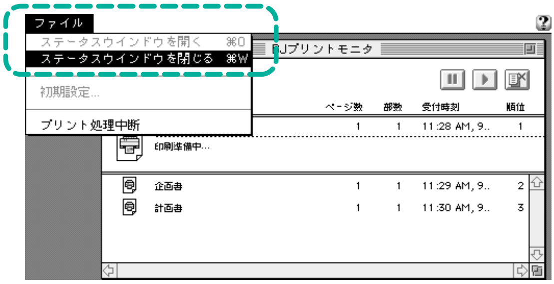


3 **印刷を中止したい書類が削除されます。**



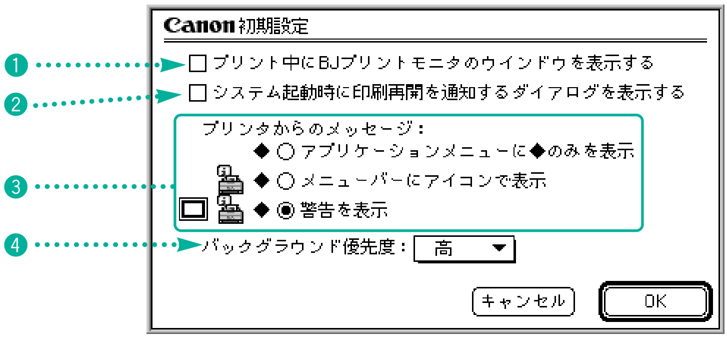
◆モニタを閉じるには

1 ［ファイル］メニューから［ステータスウィンドウを閉じる］を選択します。
BJプリントモニタのウインドウが閉じます。



初期設定をするには

初期設定は、印刷処理が中断しているときだけ、設定することができます。中断するには、[ファイル] メニューから [プリント処理中断] を選択します。そして [ファイル] メニューから [初期設定...」を選択してBJプリントモニタの設定をします。設定が終わったら、[ファイル] メニューから [プリント処理再開] を選択して、印刷処理を再開します。



◆設定項目の説明

❶バックグラウンド印刷中に、BJプリントモニタのウインドウをデスクトップに表示させるときにチェックマーク☒をつけます。

❷BJプリントモニタが動作中にシステムを終了したとき、再起動時に印刷処理を続行するかどうかを確認するダイアログを表示させるときにチェックマーク☒をつけます。

❸バックグラウンド印刷中に問題が起こったときの通知方法を選択します。3種類の通知方法のうちいずれかのラジオボタン◉をクリックしてください。

❹他の処理に対する印刷処理の優先度を設定します。▼マークをクリックして、［高］［中］［低］のいずれかを設定できます。

プリントサーバ機の印刷状況を確認する

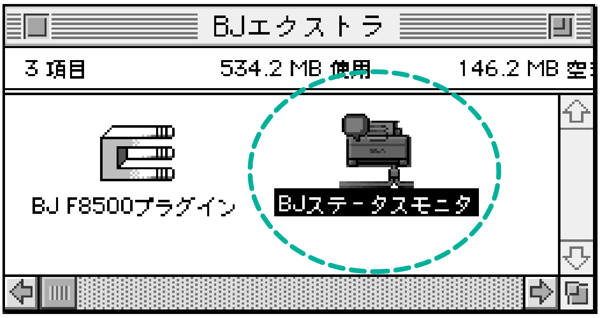
ネットワーク上のクライアント機で印刷を行う場合は、「BJステータスモニタ」を使用してプリントサーバ機の印刷状況を確認できます。BJステータスモニタ画面では、印刷中や印刷待ちの書類が表示され、それらの書類の印刷を中止したりすることができます。

◆モニタの見かた

1

［BJエクストラ］フォルダ内の［BJステータスモニタ］アイコンをダブルクリックします。

BJステータスモニタ画面が表示されます。

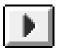


BJステータスモニタには、現在印刷中と印刷待ちの書類の名前が一覧で表示されます。［順位］の欄には印刷の優先順位が表示されます。順位の数が小さいほど印刷される順番が早くなります。

操作ボタン

印刷待ちと処理中の文書の印刷処理を変更します。

 …印刷を一時停止します。

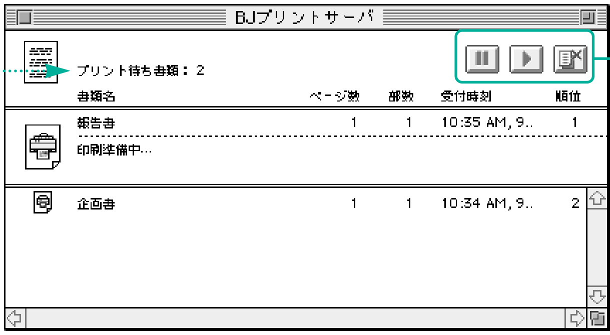
 …印刷を再開します。

 …印刷を中止します。

印刷待ちと処理中の書類数が表示されます。

現在処理中の書類に関する情報が表示されます。

印刷待ちの書類名が表示されます。



ヒント

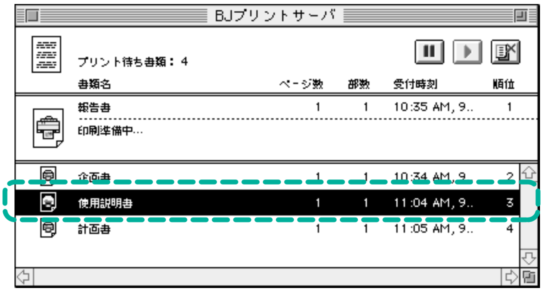
- 待機中の書類の情報を見るときは、待機中書類を選択してダブルクリックします。
- プリントサーバ機が2台以上あり、確認したいサーバ機以外のBJステータスモニタ画面が開いた場合は、［ファイル］メニューの［プリントサーバ選択］を選択して、目的のサーバ機の画面に切り換えてください。（→P.71）

以下に紹介するBJステータスモニタの操作をするためには、クライアント機の所有者とBJステータスモニタ上に表示されている文書の所有者が一致している必要があります。クライアント機の所有者については、コントロールパネルの[ファイル共有]の[所有者の名前]に設定されているもので確認できます。また、文書の所有者については、BJステータスモニタに表示されている文書をダブルクリックすると表示され、確認できます。原則的にネットワーク上では、自分のクライアント機からBJステータスモニタを通し、印刷中や印刷待ちの自分の文書のみに一時停止、再開、中止を操作することができます。自分のクライアントマシンから他の人の文書を操作することはできません。

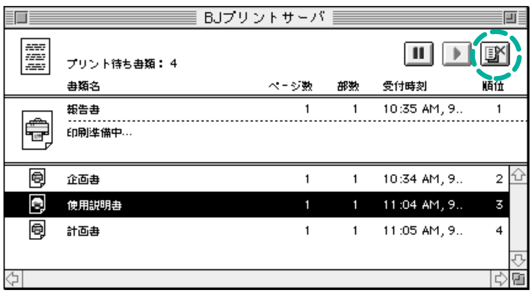
◆印刷を中止するには

BJステータスモニタ上で、特定の書類を選択して印刷の実行を中止させます。印刷中、印刷待ちの書類にかかわらず中止できます。

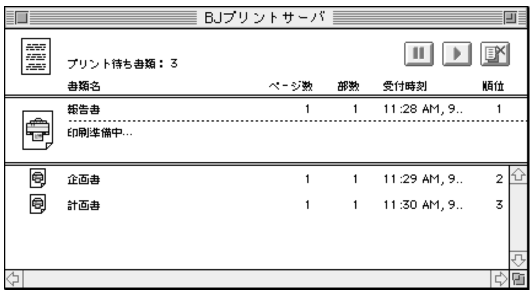
1 **印刷を中止したい書類をクリックします。**



2 **画面右上にある  アイコンをクリックします。**



3 **印刷を中止したい書類が削除されます。**



◆モニタを閉じるには

BJステータスモニタでの作業が終わったら、BJステータスモニタを終了させてください。

1

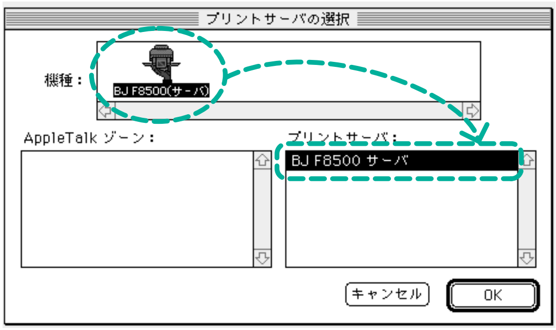
［ファイル］メニューから［終了］を選択します。



◆印刷状況を確認したいプリントサーバ機を選択する

［ファイル］メニューから［プリントサーバの選択］を選択すると、印刷状況を表示させたいプリントサーバ機に切り換えることができます。

1 **印刷状況を確認したいプリンタとプリントサーバ機を選択します。**



ヒント

AppleTalkゾーンが設定されている場合は、確認したいプリントサーバ機のあるゾーンを選択します。

Photoshopで印刷する

BJ F8500プラグインはAdobe社製アプリケーションソフト「Adobe Photoshop」専用のプリントモジュールです。プラグインを使用して印刷すると、通常の印刷メニューから印刷するよりも、より大きな容量のデータをより早く印刷できます。

STOP

- BJ F8500プラグインを使用して印刷する場合、ネットワーク上のクライアント機からの印刷はできません。
- BJ F8500プラグインを使用するには、Photoshop 3.0以上のバージョンが必要です。
- 用紙設定ダイアログで、[印刷方向]を に設定しても、画面上の原稿を90°回転して印刷することはできません。
- Photoshopのカラーモードの中で、BJ F8500プラグインを使用して印刷できるモードは、モノクロ2階調、グレースケール、インデックスカラー、RGBカラーだけです。

◆プラグインをインストールする

BJ F8500プラグインは「BJエクストラ」フォルダの中に入っています。「BJエクストラ」フォルダはインストールするときに指定したハードディスク上にあります。

1

［BJエクストラ］フォルダ内の［BJ F8500プラグイン］をPhotoshopの



フォルダにコピーします。



ヒント

プラグインがPhotoshop上で有効になるには次回Photoshop起動時からです。Photoshopの起動中にプラグインをインストールした場合、Photoshopを一度終了してから起動し直してください。

◆Photoshopから印刷する

BJ F8500プラグインを使用する場合は、次の手順で印刷します。

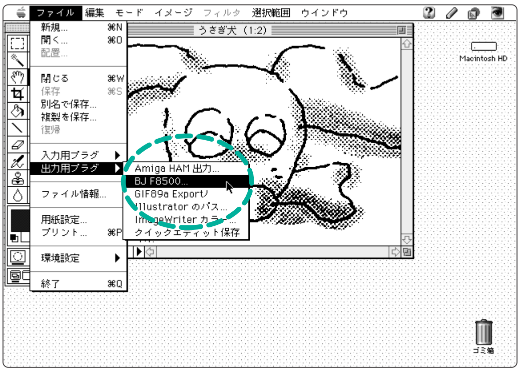
1

Photoshopを起動して、原稿を作成します。



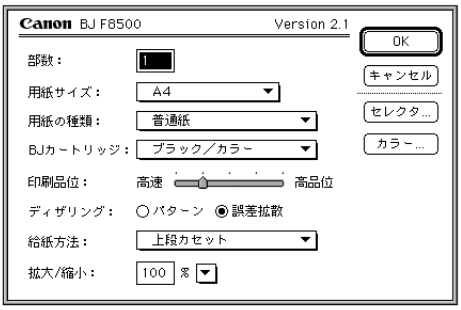
2

［ファイル］メニューの［出力用プラグ］から［BJ F8500...］を選択します。

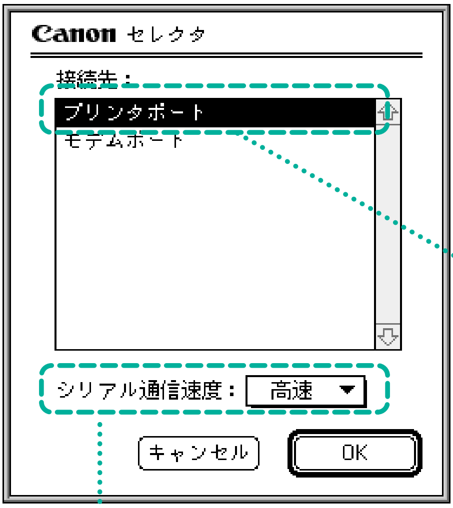


3

プラグインダイアログで印刷部数、用紙サイズなどを設定します。



接続先と通信速度を選択するには…



セレクタ... ボタンをクリックし、接続先とシリアル通信速度を設定した後、 OK ボタンをクリックします。

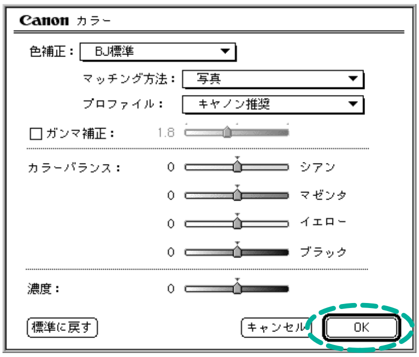
ヒント 接続先選択リストから使用するポートを選択します。

STOP BJ F8500プラグイン使用の場合、ネットワーク上のクライアント機からの印刷はできません。

ヒント

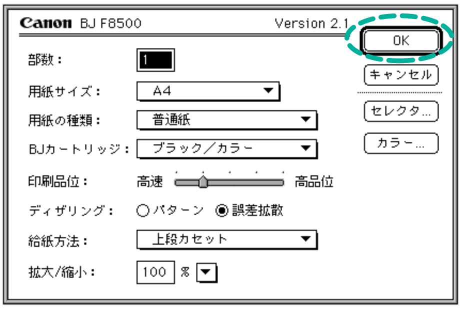
プリンタにデータを送るときの転送速度を選択します。
［高速］［中速］［標準］から選択してください。

カラー調整を行うには…



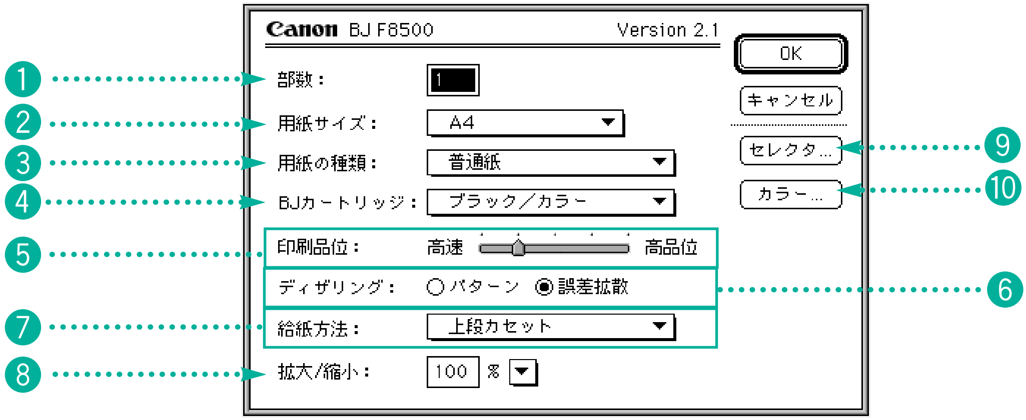
カラー... ボタンをクリックし、色補正、カラーバランス、濃度などを設定した後
OK ボタンをクリックします。（→P.53）

4 OK ボタンをクリックし、印刷を開始します。



◆プラグインダイアログ

ここでは、BJ F8500プラグインを使った印刷の設定を行います。各項目を設定した後、[OK]ボタンをクリックすると印刷を開始します。



◆設定項目の説明

①部数	印刷する部数を設定します。
②用紙サイズ	印刷に使用する用紙サイズを選択します。
③用紙の種類	印刷に使用する用紙の種類を選択します。
④BJカートリッジ	プリンタにセットしているBJカートリッジを選択します。
⑤印刷品位	スライドバーを左右に移動させて印刷品位を選択します。
⑥ディザリング	ハーフトーン（中間調）の画像の表現のしかたを選択します。
⑦給紙方法	用紙を給紙する方法を選択します。
⑧拡大／縮小	拡大／縮小印刷をするときの倍率を30%～400%の範囲で入力します。▼をクリックすると、よく使う倍率が表示され、選択することができます。
⑨セレクタ...ボタン	プリンタが接続されているポートと通信速度を選択します。このボタンをクリックするとセレクタダイアログが表示されます。（→P.74）
⑩カラー...ボタン	印刷の色補正やカラーバランス、濃度などを設定します。このボタンをクリックするとカラーダイアログが表示されます。カラーダイアログの設定内容は［カラーパネル］（P.53）と同じです。



付 録：

「用紙のサイズと印刷できる範囲」
「インストールされるファイル」
「索引」の各項目が記載されています。

付録-1 用紙のサイズと印刷できる範囲

用紙の上下左右には印刷できない部分がありますので、実際に印刷できる範囲はこれらの余白を除いた部分となります。印刷できる範囲には印刷可能領域と印刷推奨領域があります。

印刷可能領域…**最大限印刷が可能な範囲です。ただし、印刷の品位または用紙送りの精度が低下することがあります。**

印刷推奨領域…**印刷の品位や用紙送りの精度が保証されている領域です。**

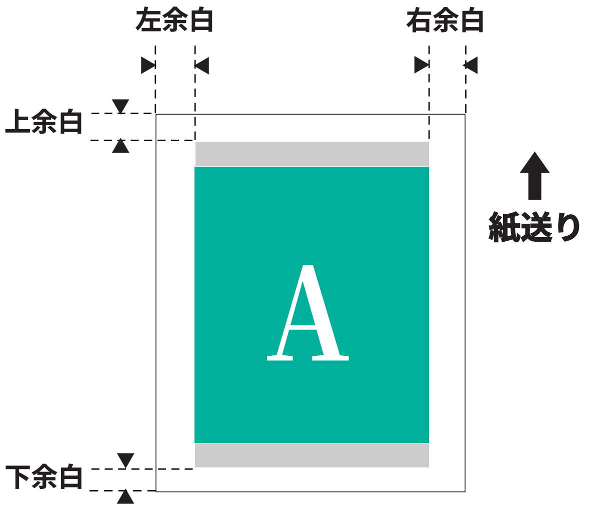
ヒント

- 余白の設定はアプリケーションソフトで行います。
- 原稿を均等に美しく印刷するためには、できるだけ印刷推奨領域に納まるようレイアウトしてください。
- アプリケーションソフトでの換算誤差や用紙のセットのしかたによって、±0.5mm程度ずれることがあります。

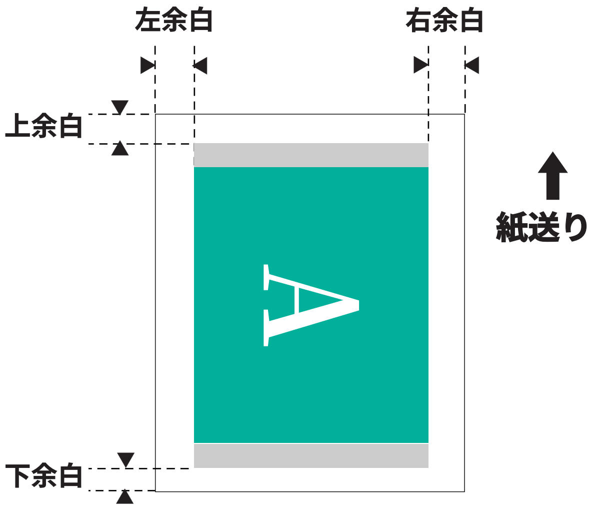
■[印刷方向]の設定によって、上・下余白、左・右余白と呼ぶ位置は次のようになります。

（灰色）は印刷可能領域を表します。
（緑色）は印刷推奨領域を表します。

● [用紙方向]が[縦]のとき



● [用紙方向]が[横]のとき



箇所 / 用紙	印刷可能領域（上段）／印刷推奨領域（下段）					
	幅	長さ	上余白	下余白	左余白	右余白
A5	141.2mm	200.0mm 169.0mm	3.0mm 20.5mm	7.0mm 20.5mm	3.4mm	3.4mm
A5横	203.2mm	138.0mm 107.0mm	3.0mm 20.5mm	7.0mm 20.5mm	3.4mm	3.4mm
A4	203.2mm	287.0mm 256.0mm	3.0mm 20.5mm	7.0mm 20.5mm	3.4mm	3.4mm
A4横	290.2mm	200.0mm 169.0mm	3.0mm 20.5mm	7.0mm 20.5mm	3.4mm	3.4mm
A3	290.2mm	410.0mm 379.0mm	3.0mm 20.5mm	7.0mm 20.5mm	3.4mm	3.4mm
B5	175.2mm	247.0mm 216.0mm	3.0mm 20.5mm	7.0mm 20.5mm	3.4mm	3.4mm
B5横	250.2mm	172.0mm 141.0mm	3.0mm 20.5mm	7.0mm 20.5mm	3.4mm	3.4mm
B4	250.2mm	354.0mm 323.0mm	3.0mm 20.5mm	7.0mm 20.5mm	3.4mm	3.4mm
Letter	203.2mm	269.4mm 238.4mm	3.0mm 20.5mm	7.0mm 20.5mm	6.4mm	6.3mm
Letter横	272.6mm	205.9mm 174.9mm	3.0mm 20.5mm	7.0mm 20.5mm	3.4mm	3.4mm
Legal	203.2mm	345.6mm 314.6mm	3.0mm 20.5mm	7.0mm 20.5mm	6.4mm	6.3mm
はがき	93.2mm	138.0mm 107.0mm	3.0mm 20.5mm	7.0mm 20.5mm	3.4mm	3.4mm
はがき横	141.2mm	90.0mm 59.0mm	3.0mm 20.5mm	7.0mm 20.5mm	3.4mm	3.4mm
洋形４号	222.2mm	95.0mm 64.0mm	3.0mm 20.5mm	7.0mm 20.5mm	6.4mm	6.4mm
洋形6号	177.2mm	88.0mm 57.0mm	3.0mm 20.5mm	7.0mm 20.5mm	6.4mm	6.4mm
Letter+	218.44mm	281.94mm	28.0mm	28.0mm	5.1mm	5.1mm
A4+	212.54mm	299.72mm	28.0mm	28.0mm	5.1mm	5.9mm
A3ノビ	322.0mm	473.0mm 442.0mm	3.0mm 20.5mm	7.0mm 20.5mm	3.4mm	3.4mm
ユーザ定義 最小サイズ（注1）	103.2mm	90.0mm 59.0mm	3.0mm 20.5mm	7.0mm 20.5mm	3.4mm	3.4mm
ユーザ定義 最大サイズ（注1）	322.2mm	574.2mm 543.2mm	3.0mm 20.5mm	7.0mm 20.5mm	3.4mm	3.4mm

注1：ユーザ定義サイズの用紙サイズは、最小で幅110.0mm×長さ100.0mm、最大で幅329.0mm×長さ584.2mmの設定ができます。

付録-2　インストールされるファイル

BJ F8500プリンタドライバをインストールすると、下記のフォルダおよびファイルがそれぞれの場所にインストールされます。

システムフォルダ	Canon Spool Folder	このフォルダはインストールされません。最初に印刷したときに作成されます。	
	機能拡張	BJ Support Module BJ F8500(サーバ) BJバックグラウンダ ColorGear™ CMM	BJ Printing Module BJ F8500 BJプリントモニタ
	初期設定	ColorSync™ 特性	ColorSync™にインストールされているプロファイルの例 BJ F8500.MD.BF.ED16.30　他
BJエクストラ	BJ F8500プラグイン	BJステータスモニタ	お読みください

索引

英数字

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

わ

製品取り扱い方法ご相談窓口一覧

●BJプリンタの取り扱い方法及び修理に関するご相談は、お買い上げ頂いた販売店または下記の窓口にご相談ください。

お客様相談センター　全国共通電話番号
キャノンお客様サポートネット

0570-01-9000

音声メッセージに従って該当番号を選択してください。BJプリンタの該当番号は41です。
（該当番号は都合により変更する場合がございますのでご了承ください。）

受付時間：平日　9：00〜12：00　13：00〜18：00　19：00〜21：00
　　　　　土・日・祝祭日　10：00〜12：00　13：00〜17：00　（1月1日〜3日を除く）

全国64ヶ所の最寄りのサービス拠点までの通話料金のみで製品に関するご質問にお電話でお答えいたします。
尚、携帯電話等をご使用の場合は043-211-9319をご利用ください。

●消耗品はお買い上げ頂いた販売店、お近くのキヤノン製品取り扱い店及びキヤノン販売（株）販売窓口にてご購入ください。尚、ご不明な場合はお客様相談センターにご相談ください。

お問い合せの前に

ご相談の際はすみやかにお答えするためにあらかじめ下記の内容をご確認の上、お問い合せくださいますようお願いいたします。また、かけまちがいのないよう電話番号はよくお確かめください。

【プリンタの接続環境について】

BJプリンタと接続しているパソコンの機種名：

内蔵メモリ容量：　MB／ハードディスク容量：　MB

使用しているシステムソフトウェアの種類：□漢字Talk(　　)　□Mac OS (　　)

パソコン上で選択しているプリンタドライバの名称：

ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン：

接続方法：□直結　□ネットワーク（種類：　　）□その他(　　)

接続ケーブルメーカ：　／品名：

【エラー表示】

エラーメッセージ（できるだけ正確に）：

エラー表示の場所：□パソコン　□プリンタ

Canon

修理サービスご相談窓口

下記窓口の受付時間は9:00AM～12:00PM、1:00PM～5:30PMです。土、日、祝日は、休ませていただきます。

札幌	(011)728-0635	旭川	(0166)25-6251	帯広	(0155)24-7907
青森	(0177)75-1666	秋田	(0188)34-8281	盛岡	(019)646-8710
山形	(0236)31-4250	仙台	(022)217-3301	郡山	(0249)23-5618
新潟	(025)243-2111	長野	(026)234-2270	前橋	(0272)24-5033
宇都宮	(028)627-7522	つくば	(0298)52-3011	千葉	(043)261-5120
大宮	(048)649-1457	甲府	(0552)26-3155	立川	(0425)24-5236
東京	(03)3455-9600	横浜	(045)312-4078	厚木	(0462)23-8221
沼津	(0559)62-6220	静岡	(054)251-2488	浜松	(053)458-0147
名古屋	(052)939-1819	岡崎	(0564)24-8191	岐阜	(058)266-7811
津	(0592)26-9788	和歌山	(0734)31-3186	富山	(0764)33-4631
金沢	(0762)91-1215	京都	(075)241-0261	大阪	(06)444-5824
神戸	(078)291-0550	岡山	(086)222-8228	高松	(0878)26-1604
徳島	(0886)54-2251	高知	(0888)23-2553	松山	(089)946-2782
広島	(082)240-6706	福山	(0849)25-2421	山口	(0839)73-2165
鳥取	(0857)24-6465	松江	(0852)27-2535	北九州	(093)531-2500
福岡	(092)411-4668	大分	(0975)36-6522	佐賀	(0952)22-9231
長崎	(0958)24-8461	熊本	(096)386-1122	宮崎	(0985)28-4570
鹿児島	(099)258-7401	那覇	(098)867-2104		

上記窓口の名称、所在地、電話番号は、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
電話番号のかけまちがいが増えておりますので、番号をよくお確かめの上おかけください。

キヤノン販売株式会社

Canon

BJ F8500 Macintoshプリンタドライバガイド

この印刷物は古紙を５０％含んだエコマーク認定の再生紙を使用しています。

QA7-0295-V01 0299SZ0.5 PRINTED IN JAPAN